

広報いこま

いこま

このまちが、もっと好きになる。



令和4年

12

月号

vol.821

Dec/2022

IKOMACHI vol.821

Ikoma city, Nara pref.



/ Topics

P.2 新型コロナウイルスワクチン接種情報

P.4 特集 まちづくりの仕掛け人
「いこまち宣伝部」

P.10 年末年始は要注意！ごみの出し方まとめ

11月15日時点の状況をお知らせ

新型コロナウイルスワクチン接種情報

岡生駒市新型コロナワクチンコールセンター

(☎0120-525-646、8:30~17:30、土曜・日曜日、祝日も受付、12月29日(休)~令和5年1月3日(火)を除く)

※接種場所や接種するワクチンのメーカーなど最新情報は市ホームページで確認してください。

年末年始の流行に備えるために

オミクロン株対応2価ワクチンの接種を検討してください(3・4・5回目接種)

過去2年間、年末年始の後に感染者が増加する傾向があります。感染拡大に備えて、重症化リスクの高い高齢者の皆さんをはじめ、若い皆さんにも「オミクロン株対応2価ワクチン」の接種をおすすめしています。

現在、3~5回目接種のうち、一人1回、オミクロン株対応2価ワクチンの接種を行っています。国の分科会で、オミクロン株対応2価ワクチンは従来の1価ワクチンに比べ、重症化・感染・発症の予防効果が高く、今後の変異株にも有効である可能性も報告されています。

▷対象 初回接種(1・2回目接種)を完了した12歳以上で、最終接種から3か月以上経過している人

▷接種券の発送時期 最終の接種から3か月経過後に順次発送(既に届いている3・4回目接種券も使用可能で

す)

▷接種ワクチン オミクロン株対応2価ワクチン(ファイザー社)

▷接種場所・申込方法

◇コミュニティセンター(集団接種)…予約専用サイトか電話でコールセンター

◇生駒市立病院…予約専用サイトか電話でコールセンターもしくは同院予約専用電話(☎0743-83-1210、月曜~金曜日(祝日を除く)の14:00~17:00)

◇市内医療機関…各医療機関に問合せ

——5~11歳の3回目接種は、引き続き生駒市立病院で接種します(下記参照)。



▲予約はこちら



▲医療機関はこちら

「1・2回目接種」の年内の接種は生駒市立病院で(5~11歳は3回目接種も受付しています)

年内に「1・2回目接種」ができるのは、生駒市立病院です。なお、令和5年1~3月の接種できる日時や場所は調整中です。

▷申込方法 電話で同院予約専用電話(☎83-1210、月曜~金曜日(祝日を除く)の14:00~17:00)

■12歳以上の接種

▷接種ワクチン 従来型ワクチンファイザー社

——1・2回目は原則同じ種類のワクチン接種が必要で

す(1回目接種後に重い副反応が生じ、医師に1回目と別種が望ましいと判断された場合は除く)。

■5~11歳の接種

▷接種ワクチン 小児用ファイザー社(5~11歳用)

——事情により、かかりつけの小児科での接種を希望する場合は、かかりつけ医に相談してください。



▲詳しくはこちら

「生後6か月~4歳」の接種は年内に1・2回目完了を検討してください

▷接種ワクチン 乳幼児用ファイザー社(生後6か月~4歳用)

▷接種場所 生駒市立病院

▷接種券の申請方法 接種を希望する場合は、インターネットか電話で接種券の発行申請が必要です。詳しくは市ホームページ(右記QR)で確認してください。

▷注意

◇生後6か月~4歳の子どもは、初回接種として、合計3回

の接種を行います。

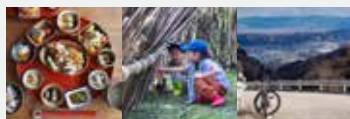
◇2回目は1回目接種から3週間経過後に、3回目は2回目接種から8週間経過した後に接種します。そのため、国が定める接種期間(令和5年3月31日(金)までに3回目接種完了を希望する場合は、1・2回目接種を12月末までに受けてください。



▲詳しくはこちら

◇接種には保護者の署名と同伴が必要です。

今月の表紙



市公式SNSで、まちの魅力を発信する市民PRチーム「いこまち宣伝部」が撮影した写真の一部。まちで感じた「すてき」を伝えるため、丁寧に取材を進め、目に見えない想いも発信しています。

数字で見るまちの動き

人口

人口総数 ▶ 117,974人 (-20)

世帯数 ▶ 51,390 (+29)

男 ▶ 56,053人 (±0)

女 ▶ 61,921人 (-20)

◇令和4年11月1日現在。外国人を含む。()内は前月との比較

火災・救急・救助

火災 ▶ 9 (±0)

救急 ▶ 4,604 (+820)

救助 ▶ 63 (+20)

◇令和4年10月末日現在。数字は令和4年1月からの累計で、()内は前年同期の増減数

-お出かけは マスク戸締り 火の用心-

交通事故

発生数 ▶ 2,018 (+84)

人身事故 ▶ 168 (+5)

死者 ▶ 0 (-1)

物損事故 ▶ 1,850 (+79)

◇令和4年10月末日現在。数字は令和4年1月からの累計(概数)で、()内は前年同期の増減数

多様性を認め合い、つながり
個人が尊重される共生社会の実現
毎月11日は「人権を確かめあう日」

点字と声による「いこまち」も発行しています。詳しくは障がい福祉課(内線7261)へ

広報 いこまち

いこまち

2022年12月1日(木)発行
CONTENTS

- p.4 特集 まちづくりの仕掛け人「いこまち宣伝部」
- p.10 年末年始は要注意！ごみの出し方まとめ
- p.12 年末年始の応急診療案内
- p.13 年末年始 市の公共施設休業日程など
- p.14 県域水道一体化に向けて検討を進めています
- p.16 市民の皆さんの暮らしや事業者を応援します
- p.17 市民みんなで創る音楽祭

お知らせ

- p.19 公園をもっと自由に
使いませんか
- p.21 生駒で働くを実現！ vol.01
イコマドアカデミー
- p.23 さたららゼミ
- p.25 小学生ハンドボール教室
- p.26 本とも人ともつながる
持ち寄り図書館
- p.27 生駒南第二小学校の
転・入学児童を募集します
- p.28 緊急支援給付金を実施
- p.34 困ったときは、ここに相談

連載コーナー

- p.35 ようこそ図書館へ
- p.36 子育てひろば・健診・講習会
- p.38 まちのアルバム
- p.39 消費生活 暮らしのQ&A
エスディー・ジーズ
ちよこっとSDGs
- 市長コラム
- p.40 街人探訪
- p.41 「ちがひ」を知ろう・楽しもう、生駒市立病院NEWS、読者の声、編集後記

新型コロナウイルス 感染症に関する情報

新型コロナウイルスに関する情報を、市ホームページにまとめています。自宅療養・待機者向けの情報や中止・延期するイベント、公共施設の開館状況などを掲載しているので、ご確認ください。



まちづくりの仕掛け人 特集 「いこまち宣伝部」

フェイスブック・インスタグラム
生駒の人や場所・モノ・コトなど、自身が見つけたまちの魅力を取材し、市公式Facebook・Instagram「グッドサイクルいこま」で発信する市民PRチーム「いこまち宣伝部(以下、宣伝部)」。平成27年にスタートし、今年で8期目。総勢106人の部員が、まちに飛び出し、生まれたストーリーを紹介します。

聞広報広聴課(☎0743-74-1111、内線4221)

宣伝部が、まちの人と つながるきっかけを生む

多様な人が多様な魅力を発掘

会社員や主婦、デザイナーなど、経歴も年齢も多様な市民の皆さんが活動する「いこまち宣伝部」。写真家やライターなど専門家による講座を5回程受けた後、10〜翌年9月の1年間で、まちの魅力を取材し、市公式SNSで記事を投稿します。1期で12人程の部員が活動し、8年間で投稿した記事は1000以上。Facebookのフォロワーは6400人以上に増えています(10月時点)。

発信するのは、生駒の店やグルメ情報だけではありません。地域のために活動している人や新しいことにチャレンジしている人、地域行事、風景など、さまざま。魅力を見つけたところから、撮影、ライティングまで、全て部員が行っています。

目には見えない想いを伝えることで、まちとの関わり方が広がったと言う部員も。取材を受けた人からも、まちとのつながりのき

っかけになったという声が届いています。

部員とつながり、まちとつながる

「市の看板を背負っている宣伝部さんの取材は、宿泊者を増やすための広告とは別ものと感じています。地元の方々に知ってもらい、まちの人とつながるきっかけになるかと思いましたが」と話すのは有里町で古民家コテージ「鹿音」を営む太田奈美さん。8年前、宣伝部1期生の佐村佐栄子さんの取材を受けました。

「初めは鹿音の場所や建物の雰囲気は心奪われましたが、取材を進めるうちに丁寧に暮らす奈美さんに惹かれちゃって。『鹿音の奈美さんって知ってる?』というんなりに自慢したくなりましてね」と佐村さんは言います。佐村さんと出会い、まちの人と出会う場所に行くことも増えた太田さん。まちの人とのつながりが少しずつ広がりました。

「平成29年には、生駒でつなが



▲「SNSで近況を確認し合えているから、不思議とつながりは感じられるよね」と話す太田さん(左)と佐村さん

日本建築の一つ「大和棟」が残り
築120年の歴史がある古民家で過ごす鹿音▶





市公式SNS 「グッドサイクルいこま」

Facebook



Instagram



平成27・28年にはフォトブック「いこまの愛しい時間。」やCM作成の活動も実施。フォトブックはnara ebooksで、CMIはYouTube「生駒市公式チャンネル」で見られます。



▲(上) 菜畑マルシェに出店する皆さん、
(下) マルシェでお客さんとの会話を楽しむ福田さん



「出会えて良かったです」と話す
福田さん(左)と泉名さん▶

弟が父親から継いだ酒屋で月に一度の「菜畑マルシェ」を主催する福田育子さんも宣伝部の取材がきっかけで活動が広がった一人です。一からマルシェを初めて5か月。地道な活動で出店者が少し増え始めていた頃、7期生の泉名瞳さんがマルシェを訪れました。

想いが人と人をつなぐ

「た皆さんと障子の張替やブロック塀の塗り直しなど鹿音の改修を行いました。Facebookでさらっと呼びかけただけで、集まってくれたんです。今でも、ゆるいつながりが続いています」

「お客さんが商品を買うだけじゃなく、あたたかい空間を、ゆっくりと楽しんでいると感じたんです。その雰囲気を変えたいと記事を書きました」

「お客さんが商品を買うだけじゃなく、あたたかい空間を、ゆっくりと楽しんでいると感じたんです。その雰囲気を変えたいと記事を書きました」

「お客さんが商品を買うだけじゃなく、あたたかい空間を、ゆっくりと楽しんでいると感じたんです。その雰囲気を変えたいと記事を書きました」



◀月に1回「菜畑マルシェ」が開かれている菜畑駅前の酒屋

まちと関わろうという気持ちが強くなる

「想い」の発信が、関係を育む

いこまち宣伝部は、シティプロモーションの一環として平成27年から始まった活動です。本市は県外就業率が全国4位(令和2年国勢調査)のベッドタウン。日中は市外で働き、学び、余暇を過ごす人が多いことから、特に働き盛り世代の人に、地域に興味や関心を持ってもらうために立ち上げました。このため、写真や文章の「質の向上」ではなく、取材された人の想いを伝え、応援し合える「関係づくり」を目標に、市民目線で記事を投稿しています。

部員の投稿には写真の掲載や字数などにルールがあります。限られた字数の中でも、部員それぞれの気持ちがこもった発信は、取材された人や記事を読んだ人たちにも、生駒で暮らす楽しさや幸せを感じる機会を提供しているのではないのでしょうか。

主体的に、まちと関わる

「住みやすいまち」とは、どんなまちでしょう。もちろん職場や学校までの交通アクセスの良さや、子育てや介護、住まいに関する行政サービス、道路や公園などのインフラが整っていることは、たいせ



まちとの関係性が「住みやすさ」につながります

つ。しかし、「このまちで住み続けたい」「生駒で暮らして幸せ」という気持ちになるには、地域の人の関係性や地域に関わる主体性を育むことも必要です。

令和元年、新型コロナウイルス感染症の拡大時に活動したのは宣伝部5期生でした。取材が、しにくい時期だったにもかかわらず「非常時こそ、私たちにできることをしよう」とテイクアウトやデリバリー情報、ソーシャルワーカーの紹介など、活動を継続。地域への愛情を深め、視点が変わった部員の多くは、宣伝部終了後も地域活動をしたり、サークルや教室に通ったりと、まちに関わり続けています。

少子高齢化による急激な人口減少は、本市も例外ではありません。そんな中、地域を薦めよう、地域に関わろうとする思いを一人ひとりが高めていくことで、まちの活力は維持できるのかもしれませんが。

部員がまちで始めた活動の一例



イコマカメラ部

「撮ること」や「写真」を通して、生駒の魅力的な場所や人に出会えるフォトコミュニティです。「コタツの会」や「焚き火の会」といった一味違う企画と、市内外から、その都度参加を募るオープンな雰囲気の特徴。まち歩きをしながら地域の魅力を撮影するイベントを定期的で開催しています。活動の様子などは同部



▲サイトはこちら



公園にいこーえん

毎月1回集まった人たちで公園を楽しむ活動です。決まっているのは「場所」と「日時」だけ。「休日に家族で公園に行っても誰もいない。みんなで遊べば、公園遊びがもっと楽しくなるはず」との想いから生まれました。毎回、地域の子どもや保護者でにぎわっています。次回の実施日などは公園にいこーえんのサイトで確



▲サイトはこちら

宣伝部になって、 新しい自分を見つけた

「出会ったことのない、まちの人や魅力を知りたい」「何か新しいことにチャレンジしたい」など、さまざまな動機で宣伝部に入った3人に卒業後のまちでの暮らしについて聞きました。



嫌いな生駒を好きになった

今井杉子さん

2歳から住んでいた生駒が嫌いでした。両親が厳しかったのと小・中学校で嫌な思いをしたこともあって自由になれる場所が欲しかったんです。小学4年生の頃から出たいって考え始めて、大学進学で、やっと生駒から離れられました。それでも、子育てと仕事の都合で仕方なく実家近くに住むことに。子どもの学費を払い終えて仕事を退職したとき、Facebookを開けると「生駒が好き」という投稿が立て続けに流れてきたんです。「どこが？」って思い、その不思議を解消しようと、宣伝部に応募しました。

活動中はコロナが流行し始めた頃。「私たちだからできること」

を試行錯誤した同期は、一生の仲間になっています。いろんな視点で、まちを見る経験もして、まちが安心できる場所になり、いつの間にか好きになっていました。今でも自然とまちに目が向きます。

昨年、子どもの頃に私設の図書室として使われていた建物が壊されると聞き、当時の思い出をFacebookに投稿したんです。それが図書室を運営していた女性の息子さんに届き、ご本人とお会いできることに。当時の貸出カードに母が書いた私の名前を見つけて、感動して泣きました。忘れていた思い出も蘇り、解体前の建物の中まで見る事ができて。これも宣伝部の役得で感謝です。



譲ってもらった当時の貸出カードには、今井さんの名前が残っています

まちに大好きな友だちが増えた

犬伏実穂さん

月に1回程、子ども食堂「たわわ食堂」でボランティアとして活動しています。と言うより、遊びに行ってる感じですね。もともと「子どもと食」というテーマに興味があって、たわわ食堂は宣伝部に入る前から知っていましたが、取材の下見という目的で「行ってみよう」と決意したのが活動のきっかけ。い



たわわ食堂で出会った皆さんとはフラットな関係性を築いています

ざ行ってみたらスタッフの皆さんの歓迎ムードがすごくて、2回目には「手伝いますね」って厨房に入っていました。それから約2年、たわわ食堂で出会った人とは肩書がいらない、対等なつながりができています。友だちがいて、ゆるくおしゃべりができる、第2の家みたいになっていますね。

そもそも宣伝部に応募したのも、会社員以外の肩書を探していたから。コロナ禍で困っている人たちの姿を見て、1個人として何かできるか分からずモヤモヤしていたんです。仕事の延長線上ではない何かを始めたい気持ちでした。

活動を通して、地域で活動している皆さんのあたたかさを知りました。「やってみたいことを相談できる人が近くに」という安心にもなっています。今なら「生駒だったら何でもできそう」って思えますね。新しいことを始めていけそうな気がしています。

生駒のすてきな人と出会えた

山本裕美さん

夫の仕事の都合で生駒に転入してきたときは、地元の広島愛にあふれていました。正直、生駒愛なんてゼロ。知り合いと言えば、自宅で開いていたパン教室に来てくれるご近所さんと、子ども関係だけでした。そんな中、『私のつながり』を作ろうと、まちで暮らす人を知るために参加を決めたんです。だから、「人」に焦点を当てて取材をしていましたね。お店や商品の紹介ではなく、どんな人が働いているのか、どんな想いで作っているのかを知りたかったし、伝えたかったんです。

行きつけの美容師さん取材したとき「お客さんをきれいにす

る」以外にも「お店を持ちたい美容師のサポートをする」など、いろんな想いがあることを知りました。「すてき」と感じて、これまで以上に担当してほしいと思うようになりましたね。今も通い続けています。働いているカフェ「Kinachick no mori」のオーナーとも取材で出会いました。手伝



カフェのオーナー(左)とは日常の出来事も話す仲です

いたいと思う程、オーナーの優しさと考え方に惹かれたんです。宣伝部という肩書があったから、想いを知り、つながりたいと思える人と出会うことができました。今では広島と同じぐらい生駒が好き。私の子どもたちにとって、すてきな人が暮らす生駒がふるさとになることを、うれしく感じています。

宣伝部には、

まちを元気にするしくみがある

Interview

宣伝部の取組は、まちにどんな影響を及ぼしているのでしょうか。東海大学文化社会学部広報メディア学科教授でシティプロモーションを専門とする河井孝仁さんに聞きました。

まちを見るきっかけを作る

宣伝部は、信頼の高い市の媒体を使い、読み手と距離が近い市民が発信します。読み手は安心感を持って記事を読むことができ、共感も持ちやすい。まちへの関心を強める良いしくみです。

さらに、取材を受けた人も自然と生駒を意識し始めます。「いこまち宣伝部の●●です」と生駒を掲げて話を聞きに来るわけですから。開業したり活動したりしている場所が、たまたま生駒だった場合でもです。「生駒」という存在が目前に現れ、考える「つまづき」になるんです。

部員自身にとっても、深くまちを知るきっかけになります。それは、魅力を伝えるために、目に見えない部分を多様な視点や人を編み込んで記事にする経験を積

むから。部員の皆さんに「生駒市ってどんなまち？」と聞くと、「自然が多い」とか「交通の便が良い」とは答えないと思いますよ。「あそこ、こんなおもしろい人がいて」「あの店長が作るケーキがおいしいんだよ」と、まちの魅力を具体的に語れる人になっていくはずですよ。

人とのつながりが、まちをつくる

まちの「好き」を具体的に語れるようになると、その「好き」を守ろうと、まちのために何かできないかを考えるようになります。それは数字から見える地域課題を解決したいという気持ちとは違います。単純に「知り合いのご近所さんの困りごとを何とかしたい」という想いです。

人とのつながりは「自分がだれかに必要とされている」という意

識になります。それが自分には意味のある存在だという気づきになり、幸せな気持ちを生む。身近過ぎる家族でもなく、利益を求めない、必要のある会社の同僚でもない、ゆるいつながりが持てる、まちの人だからこそ自然と「助けたい」という気持ちになれるんです。

宣伝部の取組を続けることで、まちを考え、語れる人が増えていきます。そして、まちの人のために活動する人が増えていく。そんな人たちが増えていけば、生駒市は元気なまちで、あり続けられると思いますよ。



河井孝仁 Kawai Takahito

公共コミュニケーション研究所代表。博士(情報科学・名古屋大学)。静岡県職員、(財)静岡総合研究機構研究員を経て現職。日本広報学会常任理事、総務省地域情報化アドバイザーなどを務める。「シティプロモーションでまちを変える」(彩流社)など著書多数。

NEWS

生駒市役所初！ いこまち宣伝部の取組が グッドデザイン賞を受賞



暮らしの質の向上を図り、社会の課題やテーマの解決にデザインを生かすため、昭和32年から毎年実施されている「グッドデザイン賞」。今年度、人と人の関係性をデザインする、いこまち宣伝部の取組が受賞しました。

■審査委員のコメント

行政が、市に貢献的な個人のメンバーをボランティアや市民活動ではなく「部員」と呼べるフラットな距離感が良い。単なる情報の集積ではなく、一人ひとりの好奇心や感受性を生かした広報活動は、部員自身にとっても楽しみながらシビックプライドが醸成されるしくみとなっている。活動をやめる、続けるの判断もしやすく、他の組織体でも参考になるしくみのデザインが凝縮されている。7年間を通して実績も見えた。あくまで個人を尊重する活動体を支え続けた、職員の皆さんの熱量が素晴らしい。このような「宣伝部」は、闇雲にお金や人数、有識者などといったもので作られるものではなく、強い意志と軸のぶれない思想が感じられる。



まちの魅力を 発信し続ける

10月から8期生12人の活動が始まりました。部員が活動する姿に憧れて入部した峯野友香さんと岸田沙由香さんは、「まちの人との出会いを楽しみながら、『会いたい』『行きたい』と感じられる投稿をして、まちに関わりたい人の後押しや仕掛け人になることを目指します」と話します。8期生の投稿を「いいね」やシェアで応援したり、気になった人や場所を訪ねたりして、まちの魅力を共有しませんか。

◀ 宣伝部8期生



年末年始は要注意！

ごみの出し方まとめ

年末年始のごみの持込や収集をお知らせします。出し忘れなどが無いよう計画的なごみ出しに、協力をお願いします。

圏清掃リレーセンター (☎0743-73-6807)

リレーセンターの受付時間カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
12/25	26	27	28	29	30	31
持込 できない	9:00~11:15、13:00~15:30			9:00~15:30	9:00~12:00	持込できない
大型ごみ・燃えないごみの電話申込ができない						
1/1	2	3	4	5	6	7
持込できない			9:00~11:15 13:00~15:30 ※燃えるごみだけ。 大型ごみや燃えないごみは持込 できない。	通常営業 開始		
大型ごみ・燃えないごみの電話申込ができない			12月24日(水)~30日(火)はリレーセンターが混む。 12月17日(土)までに持込を済ませる!			
8	9	10	11	12	13	14

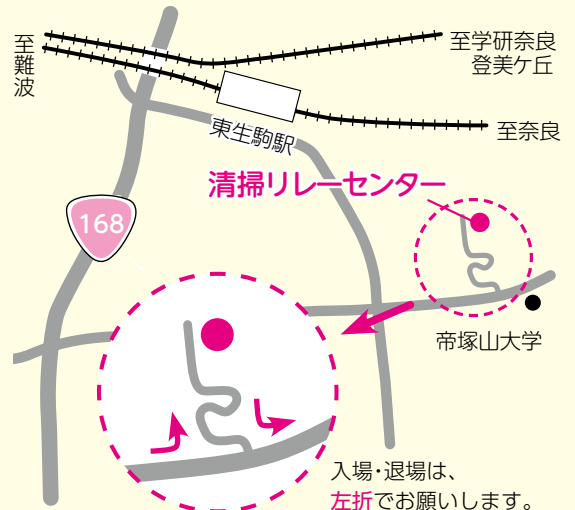
■清掃リレーセンターへの持込のルール・注意点

- 持込は生駒市民に限ります。免許証など住所が確認できるものを提示してください。
- 必ず通常の収集の場合と同じ区分で分別して持ち込んでください。分別できていない場合は持ち帰ってもらう場合があります。
- 燃えるごみ・大型ごみ・燃えないごみは、必ず事前に指定のごみ袋に入れるか、大型ごみ処理券を貼ってから持ち込んでください。
- 入場待ちの車列が周辺の交通の迷惑になる場合は、入場を制限します。
- ごみを持ち込むときは、マスクの着用をお願いします。
- 発熱や、せきなどの風邪症状や体調に不安のある人は、利用を控えてください。



▲分別方法は
こちら

■清掃リレーセンターへの行き方



以下の日程は、 ごみの収集が休みです

12月31日(土)、令和5年1月2日(休)・3日(火)は、ごみ収集日程表に記載のとおり、全てのごみの収集がありません。

圏環境保全課 (☎74-1111、内線2361)

年末年始の燃えるごみ収集日

収集日	年末最終日	年始開始日
月曜・木曜日の地域	12月29日(木)	1月5日(木)
火曜・金曜日の地域	12月30日(金)	1月6日(金)
水曜・土曜日の地域	12月28日(水)	1月4日(水)

◇年始は特に、ごみの排出量が多いため、通常に比べ回収時間が大幅に遅くなる場合があります。

大掃除前に知ってほしい ごみの「あれこれ」

環境保全課(内線2361)



そのごみ、お金に換えませんか 「メルカリ教室」を開催します

フリーマーケットアプリ「メルカリ」の利用方法を学ぶ講座です(事前にアプリのインストール・会員登録(無料)が必要)。

▷対象 本市に住む18歳以上

▷とき・ところ 令和5年1月7日(土)①10:00~12:00②13:30~15:30、コミュニティセンター

▷必要品 スマートフォン、出品したい物(2個まで)

▷定員 各30人(抽選制)

▷費用 無料

▷申込み 12月14日(水)(必着)までに、申込フォームか、はがき、電話、ファクス、メールで住所、氏名・ふりがな、参加希望回、日中連絡がつく電話番号、メールアドレスを明らかにして、同課メルカリ教室係(〒630-0288、☎75-8125、✉kankyohozen@city.ikoma.lg.jp)

モバイルバッテリーは 「有害ごみ」の日に排出を

ごみの運搬や処理中に、モバイルバッテリーが原因の発火・破裂事故が多発しています。モバイルバッテリーや加熱式たばこなどに搭載されているリチウムイオンバッテリーは、押し潰されると、発火し火災につながる場合も。リチウムイオンバッテリーを搭載した製品は、可能な限りバッテリーを取り除いてください。その後、バッテリーは「有害ごみ」、本体は「小型家電回収ボックス*」に入れるなど分別をお願いします。

*市内公共施設やスーパーなど、市内11か所に設置しています。詳しくは市ホームページで確認してください。



リサイクルにご協力をお願いします



▲ページはこちら

令和5年4月から

小型金属・小型家電製品ごみは、集積所で収集します

令和5年4月から、これまでごみの集積所には出せなかった、携帯電話や電卓、ドライヤーなど「小型金属・小型家電製品ごみ」が、集積所に透明・半透明の袋で出せるようになります。45ℓの袋に入らない物は大型ごみとして無料で回収します(大型ごみは、予約収集か清掃リレーセンターへの持込が必要)。
——変更点など詳しくは、3月に配布する「生駒市ごみ収集日程表」をご覧ください。

----- Info. -----

大型ごみ受付センターの予約が4月からインターネットで可能になりますので、活用してください。また、大型ごみ受付センターのフリーダイヤルがなくなり、☎85-5374だけになります。

	変更前(現在)	変更後(4月から)
排出方法・収集日程	指定のごみ袋に入れるか大型ごみ処理券を貼って ①大型ごみ受付センターに電話し収集 ②清掃リレーセンターに直接	市販の45ℓ以下の透明・半透明の袋に入れて ①月2回の「びん・缶やペットボトル、われものなど」の日に資源ごみ集積所に排出 ②清掃リレーセンターに直接
大型ごみ受付センターの予約方法	電話だけ	インターネットか電話(☎85-5374)

12月29日(木)～令和5年1月3日(火)

年末年始の 応急診療案内



問健康課 ☎0743-75-2255

注意

- ◇必ず事前に電話で連絡してください。
- ◇診療時間を確認して受診してください。
- ◇健康保険証と診療費を必ず持ってきてください。福祉医療(子ども、心身障がい者、ひとり親)制度による医療を受ける人は、それぞれの医療受給者証も持参してください。

■内科・小児科 ☎75-0111

▷診療時間 10:00～翌6:00(受付は翌5:30まで。これ以外の時間帯は、☎74-5600で当直医療機関を確認してください)

▷ところ (一財)生駒メディカルセンター休日夜間応急診療所(東新町)

——車で利用する場合は、右の地図に従ってください。

◇(一財)生駒メディカルセンター休日夜間応急診療所



■歯科 ☎0742-33-0862 (年末年始専用)

▷診療時間 10:00～16:00(受付は9:30から)

▷ところ 奈良県歯科医師会館内口腔保健センター(奈良市二条町)

——(一社)奈良県歯科医師会と生駒郡山地区歯科医師会の協力で実施します。

◇奈良県歯科医師会館内口腔保健センター



■外科 (休日・夜間応急診療案内) ☎74-5600 (自動音声)

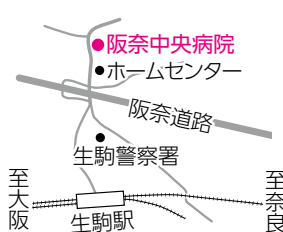
各病院が輪番制で診療します。各日の担当病院は下表のとおりですが、必ず事前に「休日・夜間応急診療案内」(上記)に電話で確認してください。

▷診療時間 9:00～翌9:00

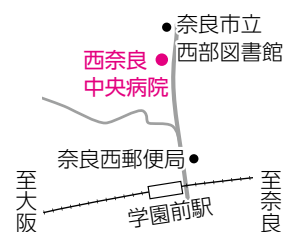
各日の担当病院

担当病院	電話番号	12月			1月		
		29日(木)	30日(金)	31日(土)	1日(祝)	2日(休)	3日(火)
西奈良中央病院	0742-43-3333	●		●			
倉病院	73-4888		●			●	
阪奈中央病院	74-8660				●		
白庭病院	70-0022						●

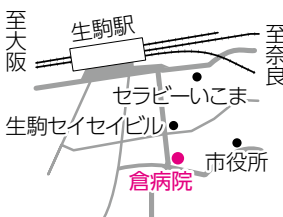
◇阪奈中央病院



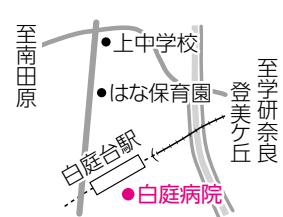
◇西奈良中央病院



◇倉病院



◇白庭病院



生駒市立病院でも年末年始の急患(歯科は除く)は随時対応します。利用する場合は事前に電話してください(☎72-1111)。なお、12月29日(木)・30日(金)は通常通り診療し、一般外来も受け付けます。

急な病気やケガで対応に迷ったときは 電話で相談

■奈良県救急安心センター相談ダイヤル

看護師や相談員が適切な行動をアドバイス

#7119(プッシュ回線・携帯電話、24時間対応)

◇ダイヤル回線・IP電話は ☎0744-20-0119

■こども救急電話相談(対象:15歳未満の子ども)

看護師や小児科医が次にとるべき行動をアドバイス

#8000

(プッシュ回線・携帯電話、18:00～翌8:00、土曜日は13:00から、日曜日・祝日・年末年始は8:00から)

◇ダイヤル回線・IP電話は ☎0742-20-8119





市の公共施設 休業日程 など

圏広報広聴課(☎0743-74-1111、内線4211)



■市の公共施設などの休業日程

施設名	休業期間	
	12月	令和5年1月
	26日(月) 27日(火) 28日(水) 29日(木) 30日(金) 31日(土)	1日(祝) 2日(休) 3日(火) 4日(水) 5日(木)
市役所	[休業]	
子育て・教育 ユースネットいこま 教育相談室、子育て支援総合センター、こどもサポートセンター、みっきランド、小平尾南児童館	[休業]	
健康・福祉・医療 福祉センター セラビーいこま(休日夜間応急診療所を除く)、RAKU-RAKUはうす、社会福祉協議会 生駒市立病院(急患は除く) 歓喜乃湯足湯・温泉自動販売機	[休業]	
コミュニティ・文化 生駒ふるさとミュージアム、コミュニティセンター たけまるホール、芸術会館美楽来 北コミュニティセンターISTAはばたき、鹿ノ台ふれあいホール、図書館、南コミュニティセンターせせらぎ(いずれも市民サービスコーナーを含む) 図書館(本館)、図書館北分館、図書館南分館、生駒駅前図書館、鹿ノ台ふれあいホール図書室	[休業]	
スポーツ・公園 生駒山麓公園(ふれあいセンター、野外活動センター、フィールドアスレチック) 花のまちづくりセンターふるーらむ 生駒市体育協会総合S.C.・滝寺S.C.・高山S.C.・総合S.C.相撲場・滝寺S.C.武道館、TAC井出山スポーツパーク、むかひやま公園、小平尾南、北大和 生駒市体育協会総合S.C.・滝寺S.C.・高山S.C.、TAC井出山スポーツパーク、むかひやま公園、イモ山公園、生駒山麓公園 生駒市体育協会総合S.C.・滝寺S.C.・高山S.C.、TAC井出山スポーツパーク、むかひやま公園、イモ山公園、小平尾南少年 井出山屋内温水プールTACきらめき	[休業]	
自動車駐車場 生駒駅北地下、生駒駅南、ベルテラスいこま	無休	
自転車駐車場など 生駒駅前、生駒駅南、撤去自転車保管倉庫	[休業]	
その他 消費生活センター、人権文化センター、シルバー人材センター、水道事業事務所、テレワーク&インキュベーションセンターイコマド 市民活動推進センターららポート、高山竹林園 男女共同参画プラザ 市営火葬場	[休業]	

■その他の年末年始のお知らせ

コミュニティバス「たけまる号」の運休

▷日程 12月29日(木)~1月3日(火)
▷対象の路線 全線(光陽台、門前、西畑・有里、北新町、萩の台、鹿ノ台(実証運行中)の各線)
圏事業計画課(内線2520)

コンビニでの証明書交付の停止

システムメンテナンスのため、全国のコンビニで住民票の写しなどの証明書を発行できません。ご注意ください。
▷日程 12月29日(木)~1月3日(火)
圏市民課(内線7061)

県・市広報紙(1月号)の配送日

毎月1日に発行している広報いこま「いこまち」1月号は1月6日(金)に発行します。また「県民だより奈良」も同日に配布担当者の皆さんに届けます。
圏広報広聴課

県域水道一体化に向けて検討を進めています

本市の給水が始まったのは昭和6年。今、長い年月を経て、市水道を取り巻く環境に、さまざまな課題が発生しています。将来にわたって水を安全・安心に管理していくために、県下市町村の水道事業を統合し共同経営することで、水道料金の上昇を抑え、施設・設備の更新スピードを更にする取組が、県域水道一体化(以下、「一体化」)です。

圏上下水道部総務課(☎0743-79-2800)



安全・安心に水を届けるために

本市を含む奈良県下の市町村では、節水機器の普及や人口減少で水道料金収入は減っています。一方、老朽化が進む水道施設・水道管の更新や災害に備えた耐震化にかかる費用の増大が課題になっています。そこで、より効率的で安定した経営を目指して、県下の水道事業を統合し、共同経営する一体化の検討を平成29年から始め、協議を続けてきました。

「一体化」のメリットは

現在、本市水道事業の経営状況は良好です。しかし、今後は住宅開発が相次いだ時期に布設した水道管が一気に耐用年数を迎え、更新費用の急激な増加が見込まれています。これを全て水道料金の値上げで賄うのではなく、少しでも抑制する方法として一体化を検討しており、現在四つの大きなメリットがあることを確認しています。

① 水道施設の集約化で、投資額が抑制される

施設や資金など全ての水道関連資産を一元的に管理し、県内

に14か所ある浄水場を段階的に7か所に集約します(①)。その結果、施設・設備の投資額が抑制され、経費が削減されます。

② 国・県から414億円の財政支援がある

一体化に伴う広域化事業や管路更新事業などの費用に対し、一体化後10年間、最長16年度まで国の交付金(3分の1)と県からの補助金(3分の1)の財政支援が受けられます。

③ 将来にわたり、水道料金の上昇が抑制される

今後、水道料金は全ての市町村で上昇します。しかし、施設の集約と財政支援によって、本市の投資額が抑えられるため、単独経営をする場合より上昇幅を抑えることができます。抑制効果は30年間で191億円を見込んでいます(②)。

④ 老朽化した施設の更新ペースが速まる

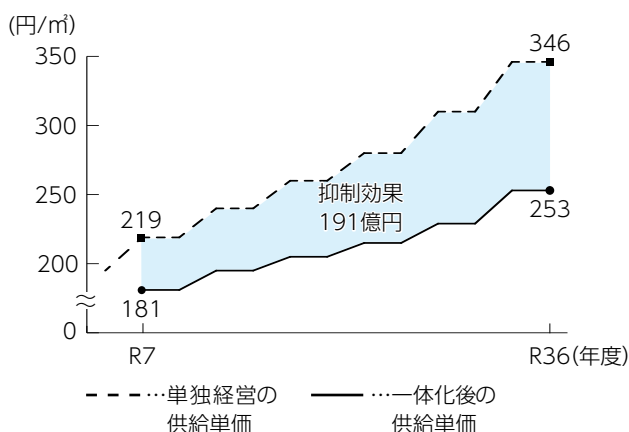
効率的な投資や国・県からの財政支援で、水道管などの更新ペースが0.61%(164年で更新1巡)から0.98%(102年で更新1巡)になります。

② 効率的な施設への投資で、

単独経営よりも安価な水道料金に

今後、水需要の減少や老朽化した施設の更新費用の増加により、全市町村で水道料金が上昇すると考えられます。一体化して施設の統廃合などをすることで投資が抑えられ(本市の抑制効果は191億円)、その上昇幅が抑えられる見込みです。

【本市水道料金(供給単価)の試算結果(令和4年10月時点)】

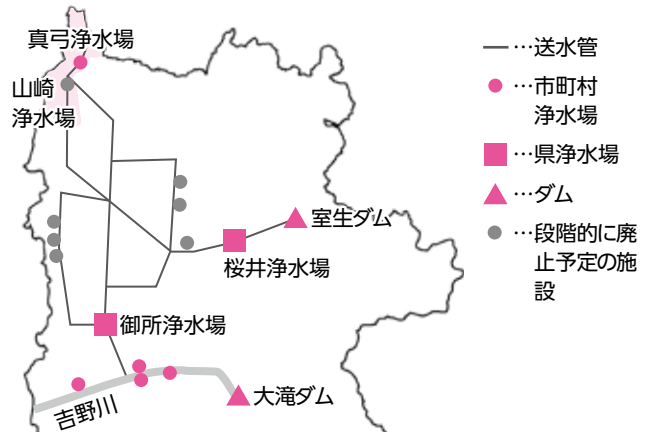


① 県内の水道施設を集約・最適化。

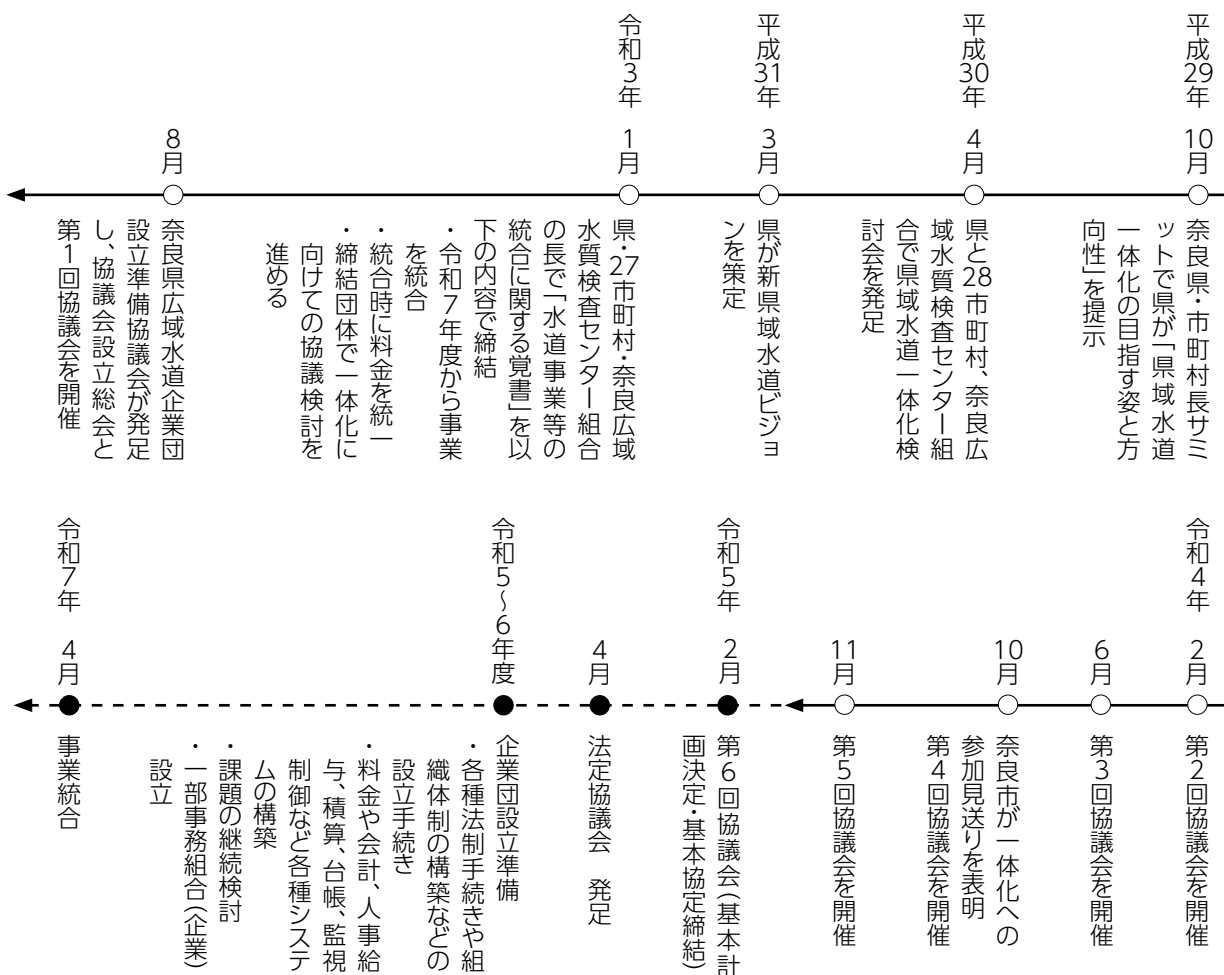
本市は、令和30年度まで特に影響はありません

14か所の浄水場を段階的に7か所に集約。本市は令和30年度以降に山崎浄水場の浄水機能を廃止します。将来において、真弓浄水場は存続するため、市内の深井戸と県営水道を水源として給水する体制に変わりはありません。

【一体化に参加する市町村の水道施設】



一体化の経緯と、これからの予定



県域水道一体化Q&A

Q.奈良市が一体化の参加を見送ったが、どうなるの？

A.奈良市が参加する場合に比べて統合による効果は減りますが、料金面でのメリットはじゅうぶんに確保されています。また、奈良市の不参加により廃止予定だった真弓浄水場を存続させることになりました。このため本市にある地下水(深井戸)の約半数は使用が継続されることとなり、災害時・断水時のリスクが低下します。

Q.生駒の水の味が変わるの？

A.生駒の水道水は、市内にある深井戸からくみ上げて、ろ過処理などをした浄水(1/3)と、奈良県営水道(吉野川・宇陀川)の水を浄水処理などをした浄水(3/2)を混ぜています。一体化後も、令和30年度以降に山崎浄水場の浄水機能が廃止されるまでは、同じ施設・水源なので味は変わりません。

Q.民営化することですか？

A.これから目指す企業団は、地方公営企業の経営に関する事務を共同処理する事務組合であり、これは民営化とは全く異なるものです。また、奈良県の「新県域水道ビジョン」でも、「民間事業者への運営権の譲渡は想定していない」とされており、民営化を目指すものではありません。

Q.本市単独での経営は成り立たないのですか？

A.現時点で単独経営は可能ですが、10年後、20年後を見据えた場合、単独で事業を進めるより料金面の抑制や、管路更新が一層進められるなど、大きく有利であることが明らかな県域水道一体化に参加したほうが、より良い水道サービス提供を継続できると考えています。

Q.市民との距離が遠くなり、要望が届きにくくなるのでは？

A.各地域の意見が届くよう、予算・決算など企業団の事業運営に関して重要事項の協議を行う、市町村長などで構成される運営協議会を設置します。また、企業団の意思決定機関として企業団議会を設置し、本市議会議員からも選出される予定です。また、企業団の事業所は当面の間、関係団体(市町村)を事務所とします。その後、水道サービスの維持・向上をじゅうぶんに配慮したうえで順次再配置を目指します。



▲ページはこちら



水道一体化に関する情報は本市水道事業公式ホームページなどで随時更新予定です

電力・ガス・食料品などの高騰対策

市民の皆さんの暮らしや事業者を応援します

コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分の臨時交付金などを活用し、市民の皆さんの暮らしや市内事業者の皆さんへの支援策を実施します。11月議会で可決された、2億3,526万7,000円を増額する補正予算案に基づき取組を紹介します。

皆さんの暮らしに関すること

■2か月分の給食費を無償化

保護者の経済的な負担を軽減し、子どもたちに安心して学校生活を過ごしてもらうため、市内小・中学校の2か月分(11・12月分)の給食費を9・10月に引き続き無償化します。家計の負担を軽減します



- ▷事業費 8,854万1,000円
- ▷問合せ 学校給食センター(☎0743-73-3141)

■省エネ家電買い替えの一部を補助

一定以上の省エネ性能がある家電製品に買い替える市民の皆さんに、購入価格の20%(上限3万円)を補助します(設置工事費や送料などの費用は対象外)。詳しくは市ホームページで確認してください。



▲詳しくはこちら

- ▷対象家電 令和4年4月1日(金)～令和5年2月28日(火)に購入が完了した本体価格5万円以上のエアコン・冷蔵庫・テレビ((一財)省エネルギーセンターが提供する統一省



脱炭素にも貢献

エネルギーで、三つ星以上の評価を受けた製品)

- ▷申請期間 12月15日(木)～令和5年2月28日(火)
- ▷事業費 3,323万3,000円エスティー・ジェス
- ▷問合せ SDGs推進課(☎74-1111、内線2121)

事業者の皆さんに関すること

■燃料油価格上昇に伴う

貸切バス事業者の負担を軽減

市内に営業所がある貸切バス事業者に対して、安定して事業が継続できるように燃料油価格上昇分の負担を軽減します。

- ▷事業費 303万円
- ▷問合せ 観光振興室(内線2301)

■私立保育所の給食材料費の高騰分を補助

給食費に関する保護者の負担増加を抑え、栄養バランスの取れた給食を子どもたちに提供できるように支援します。



子どもの成長を支えます

- ▷期間 10月～令和5年3月分
- ▷事業費 593万8,000円
- ▷問合せ 幼保こども園課(内線2770)

市民・事業者の皆さんに関すること

■さきめしいこま^{プラス}

プレミアムキャンペーン第4弾

支払い金額の30%(プレミアム価格分)を上乗せした電子チケットを購入し、先払いで市内のお店を応援する同キャンペーン。第3弾は11月2日に完売しました。第4弾として12月1日(木)から新たにチケットを販売します。



▲詳しくはこちら

- ▷事業費 7,235万円

利用時の注意

- ▷電子チケットの有効期限 令和5年2月28日(火)
——11月2日までに購入した第3弾の電子チケットは有効期限が1月31日(火)です。1日でも過ぎると使えませんので、注意してください。
- ▷登録店舗 左記のQRコードで確認してください。店舗ごとに販売上限に達した時点で販売を終了します。
- ▷問合せ さきめしいこま^{プラス}専用コールセンター(☎0570-044-844、月曜～金曜日の10:00～17:00、祝日・年末年始を除く)

市民みんなで作る音楽祭

園生涯学習課(☎0743-74-1111、内線3720)

市民の皆さんがさまざまなジャンルの公演を企画・運営する「市民みんなで作る音楽祭」。2月の公演では、心を音色で伝える篠笛の世界や本格的なクラシックの他、ラテンをはじめとした世界の音楽を楽しめます。好きなジャンルはもちろん、初めての音楽にも触れてみませんか。——来場には公共交通機関を利用してください。



希望の音—^{つな}繋がる心

日本レコード大賞優秀作品賞受賞など多方面で活躍している篠笛奏者の佐藤和哉さんと子ども和太鼓くらぶ童笑のコンサートです。他に類をみない佐藤さんの演奏と童笑の子どもたちの力いっぱい演奏で、聴く人に笑顔と元気を届けます。「心とところが通い合える」音楽のすばらしさを感じてください。



優しく芯のある音色が温かさを感じさせます

- ▷**とき・ところ** 令和5年2月4日(土)15:00開演(開場は14:15)、たけまるホール
- ▷**定員** 800人(予定)
- ▷**費用** 1,000円(全席指定。高校生以下は無料・要入場整理券、チケット・入場整理券は12月17日(土)10:00から販売・配布)
- ▷**問合せ** はあとbeat実行委員会の山口さん(☎090-6602-6176)

齊藤清ヴァイオリンコンサート2022 ～チェロ、ピアノとの三重奏の魅力～

チェコの作曲家ドヴォルザークの作品を演奏します。コンサートの後半に演奏するピアノ三重奏曲「ドゥムキー」には、ウクライナ起源の旋律が各所に散りばめられています。ヴァイオリン、チェロ、ピアノが醸し出す本格的なクラシックの音色をお楽しみください。



生演奏だからこそその重厚感ある音が楽しめます

- ▷**とき・ところ** 2月19日(日)14:00開演(開場は13:00)、北コミュニティセンターISTAはばたき
- ▷**定員** 430人(予定)
- ▷**費用** 1,000円(全席指定。高校生以下は無料・要入場整理券、チケット・入場整理券は12月24日(土)10:00から販売・配布)
- ▷**問合せ** 室内楽を楽しむ会の崎本さん(☎79-1053)

ラテンから広がる世界 ^{かつのり}深井克則 ^{トリオ}The TRiO with 平松加奈(Vn)

昨年末、ポケモンオーケストラの指揮・アレンジで世界中を驚かせた深井克則さんのピアノトリオ。さらにNHK「新・三銃士」などの演奏で活躍するバイオリンの平松加奈さんを加え、フラメンコから映画まで、世界の音楽をしゃれたアレンジでお届けします。事前に出演プロの指導を受



会場ではか聞けないアレンジを堪能してください

けた市民との共演ステージも予定しています。

- ▷**とき・ところ** 2月23日(木)13:30開演(開場は12:30)、たけまるホール
- ▷**定員** 800人(予定)
- ▷**費用** 1,000円(全席指定。高校生以下は無料・要入場整理券、チケット・入場整理券は12月25日(日)10:00から販売・配布)
- ▷**問合せ** MT生駒の桜井さん(☎090-2540-2705)



入場チケット・高校生以下の入場整理券
販売・配布場所

たけまるホール、北コミュニティセンターISTAはばたき、南コミュニティセンターせせらぎ、鹿ノ台ふれあいホール、図書会館

もしものための二つの備え



65歳以上の皆さんの安心安全を守るための備えがあります。気軽に利用してください。

▷申込み・問合せ 電話か直接、福祉政策課(内線7221)

■救急医療情報キット

既往歴や通院状況などを書く用紙と容器、その設置を示すマグネットのセットです。冷蔵庫の見えやすい場所に保管しておく、迅速な救急活動につながります。

—適切な処置につなげるため、常に最新情報になるように、内容の見直しが必要です。

▷対象 65歳以上の高齢者だけで住んでいる人か日中それに準じる人

—配布対象外の人でも容器を用意し、市ホームページから救急医療情報シートを印刷すれば作れます。

▷費用 無料

■緊急通報システム

緊急事態発生時に緊急通報ボタンを押すと、看護師や相談員が状況を確認。地域の協力員の支援や救急車の出動を要請するなど、24時間365日体制で対応します。

▷対象 心疾患や脳血管疾患など緊急性の高い疾患があり加療中の65歳以上や身体障がい者で、原則ひとり暮らしの人

▷費用 500円/月(6か月分前払い)

▷注意

◇利用には、家族以外の地域の協力員二人と、NTT固定電話回線が必要です(外出時は利用不可)。

◇月1回、コールセンターから電話で健康状態を確認し、試し押しの練習などを行います。そのときは、体調や身辺の出来事などを話してください。

学習期間(2年・4年)が選べるようになりました

いこま寿大学 令和5年度入学者を募集！

満62歳以上を対象とした学びと交流の場である「いこま寿大学」。さまざまな活動を通して、健康維持や仲間づくりをしながら、まちづくりにも役立つ学習ができます。



新しい仲間と
楽しく活動しませんか

◇クラブ学習(年7回)…ハイキング、園芸、書道、手芸(パンフラワー)、絵画、コーラス、陶芸、歴史、健康体操、クッキング(男性限定)のいずれかのクラブに所属し、趣味の充実や仲間と親睦を深めます。毎年開かれる「寿大学祭」で学習成果を発表します。

◇一般教養学習会(年5回程度。申込制)…さまざまな分野の専門家による講演や文化鑑賞など、豊かな社会生活に必要な幅広い知識が学べます。

◇実務講習会(申込制)…日々の生活や健康維持向上に役立つ知識の他、ボランティアや地域活動の知識、スキルなども学べます。

▷対象 市内に住む満62歳以上で学習意欲のある人(4月1日時点)

▷期間 4月～翌3月末を1年とし、2年か4年を選択

▷費用 年間6,000円

▷申込み・問合せ 令和5年1月31日(火)(必着)までに市ホームページからか入学申込書を直接、生涯学習課(内線3740)



▲フォーム
はこちら

—過去に同大学を卒業(退学)した人も、再入学できるようになります(1回限り、学習期間は2年)。

■寿大学の魅力を伝えます！入学説明会を開催

同大学事務局と在校生が学習内容や魅力などを説明します(申込不要。各回内容は同じで1時間程度)。

▷とき・ところ

◇12月20日(火)13:30から、北コミュニティセンター¹ STAはばたき

◇22日(木)①10:30から②13:30から、たけまるホール

◇23日(金)13:30から、南コミュニティセンターせせらぎ

- 在校生Interview -



最初は知らない人ばかりでしたが、今ではいろんな世代の人との交流を楽しんでいます。それが元気の秘訣かもしれません。長いようで短い4年間。これから学び続けていきたいですね。

◀徳田周子さん

もともと好きだった園芸のクラブに入りました。寿大学の魅力は、社会人を卒業しても人生の先輩と出会えたり、学んだりできること。今後は、これから入学する人向けに新しいことに挑戦したいです。

たかみ
榎孝己さん▶



未来ひろがる学びの場「ischool」、オープニングイベント第2弾

JAXA宇宙飛行士に聞く夢の叶え方

これからの時代に対応する力を身につけるため、私たちが「今、知りたいこと」や「より豊かに暮らすために役立つこと」を学ぶ教室「ischool」。宇宙飛行士の油井亀美也さんを招いてトークライブを開きます。

13年ぶりに行われた宇宙航空研究開発機構(JAXA)の宇宙飛行士募集では、初めて学歴が不問になり、油井さんも「宇宙飛行士に求められる力はますます幅広くなる」と話します。当日は、宇宙飛行士に憧れた少年時代から45歳で夢を叶えるまで、宇宙での生活や地上での仕事の様子など油井さんの体験談を通して、私たちの未来に必要な



油井 亀美也 / Yui Kimiya

平成27年、第44・45次長期滞在フルーのフライトエンジニアとして国際宇宙ステーション(ISS)に約142日間滞在。現在は、宇宙飛行士グループ長として、日本人宇宙飛行士によるミッションやミッション準備活動の支援などを行う。

な力を育むヒントを見つけましょう。

また、会場から油井さんに直接質問できる時間や奈良先端科学技術大学院大学の学生サークルNASCの皆さんによる楽しい宇宙の解説もあります。ぜひ親子で参加してください。

▷とき・ところ 12月17日(土)14:00~15:30、たけまるホール

▷定員 400人(抽選制、市内優先)

▷費用 無料

▷申込み・問合せ 12月11日(日)までに市ホームページの申込フォームから生涯学習課(内線3710)



▲フォームはこちら

ischool 特設サイトがオープン!

仕事や家庭、子育てに忙しい皆さんに届けたい「学び」の情報を発信します。いつでもどこでも読めますので、日常のちょっとした隙間時間に活用してください。

ページはこちら▶



公共空間のこれからの考えるセミナーを開催

公園をもっと自由に使いませんか

園みどり公園課(内線3511)

「公園でこんなことができたらいのに」「公園であんなことをやってみたい」。そう思ったことはありませんか。本市には200を超える公園があり、一部の公園ではキッチンカーのイベントやフリーマーケット、ランバイク体験会の開催など、公共空間を活用した新しいアイデアや取組が生まれています。



公園のこれからの
いっしょに考えましょう

公園活用のアイデアを新たに創出し、取組をさらに加速していくため、基調講演やパネルディスカッション、ワークショップを開催。これからの公園の利用について考えます。公園に興味があるだけでなく、本市でもっと楽しく暮らしたいと考える皆さんはぜひ参加してください。

▷対象 市民、事業者

▷とき・ところ 12月24日(土)10:00~13:00、市役所大会議室

▷定員 30人(抽選制)

▷申込み 12月16日(金)までに市ホームページの申込フォームから同課



▲申込みはこちら

登壇者profile



武田重昭さん

大阪公立大学大学院農学研究科緑地環境科学専攻准教授。(独)都市再生機構で屋外空間の計画・設計などに携わった後、平成25年から現職。造園・景観文化の専門家、公園などのオープンスペースのマネジメントで自治体や民間事業者と連携実績を多く持つ。



高松俊さん

(株)OpenAシニアマネージャー。公共空間の再生を図る「公共R不動産」に従事し、美術館再編や公園創出など、公民連携事業を展開している。前職の堺市役所では市民企画型プロジェクトの基盤づくりや関西初のPark-PFIを実施。地方公務員アワード2021受賞。



田村康一郎さん

(一社)ソトノバで理事を務める。エリアマネジメントのコンサルタントとしても活動。本市で行う「公園にいこえん」の活動など、小規模公園活用の実践や普及啓発を手がける。海外で交通・都市計画の策定や技術協力にも従事し、国内にとどまらず豊富な経験を持つ。

催し・講座



ファミリーアウトドア教室

▽対象 子どもと保護者

—市外の人は3歳以上200円増し、3歳未満100円増し。費用には保険料など全て含まれます。

▽ところ 生駒山麓公園野外活動センター

—夜に終了するものは、車で来場してください。

▽申込み・問合せ 12月8日

(木)9時から電話で同園(☎73・8880)

天体観測編

—星空案内人が皆さんを星の世界へ案内します。

—曇天時のプログラムもあります。

▽とき 令和5年1月7日(土)

18時～19時30分

▽定員 30人(申込順)

▽費用 大人1700円、中学生以下1000円、3歳未満400円

焚き火体験編

—インストラクターが焚き火に必要な道具や薪割りの方法、薪の組み方をレクチャー。焚き

火を使った軽食もあります。
▽とき 1月28日(土)17時～19時

▽定員 20人(申込順)

▽費用 大人2000円、中学生以下1500円

野鳥観察編

—野鳥の見分け方や双眼鏡の使い方を学びます。園内で野鳥を観察し、特徴を図鑑と照らし合わせましょう。

▽とき 1月29日(日)10時～12時

▽定員 20人(申込順)

▽費用 大人1500円、中学生以下800円、3歳未満300円

生駒寄席 たけまる亭 ぽん三美二人 de 勉強会

—上方落語界のホープ二人が生駒の舞台で真剣勝負。ゲストはラフ次元です。

▽とき・ところ 令和5年2月19日(日)14時開演(開場は13時15分)、たけまるホール

—公共交通機関を利用してください。

▽費用 1000円(全席自由席、未就学児入場不可)

—入場券は12月18日(日)10時から、たけまるホール、北



たけまる亭ぽん三美さん(左)と三美さん

映画鑑賞「いつでも夢を」

—貧しくても幸せを求めて、ひたむきに生きる若者たちの恋と友情と青春が、橋幸夫・吉永小百合のヒット曲にのせて描かれています。
▽対象 市内に住む、おおむね60歳以上
▽とき・ところ 12月22日(木)14時～15時45分、RAKU RAKUはうす
▽必要品 飲み物
▽定員 30人(申込順)
▽費用 無料
▽申込み・問合せ 12月8日

精神障がいのある人を支える家族のための勉強会

(木)から電話か直接、RAKU RAKUはうす(☎73・8778、10時～16時)

▽対象 市内に住むか市内へ通勤・通学している精神障がい者を支える家族

▽とき・内容・ところ

- ①12月12日(月)：精神疾患当事者を支える家族の体験談や支援機関紹介、意見交換会
- ②12月19日(月)：「私こんな生活をしています」セルフケア、地域でのサポート」をテーマにした当事者の体験談と意見交換会

—いずれも時間は14時～15時30分(受付は13時30分から)で、ユニティセンターで開催。希望者には施設見学会も実施します。

▽定員 各15人(申込順)
▽費用 無料
▽申込み・問合せ 12月8日

(木)から電話かファクスで住所、氏名、電話番号を明らかにして、地域活動支援センターコスモールいこま(☎73・0900、☎73・0907、電話は11時～18時)

クリスマス会&ボーイスカウト生駒第10団体験会

—クリスマス会と自然の中にあるキャンプ場でボーイスカウト活動を体験。自然にあるものを使ったクリスマス飾りのクラフトやケーキのデコレーションを楽しみます。

▽対象 市内に住む年少児にあたる男児、小学5年生の男児と保護者

▽とき・ところ 12月18日(日)9時～15時、同団キャンパスなど(集合・解散は南ユニティセンターせせらぎ)

▽必要品 飲み物、昼食、軍手、食器、フオーク、タオル
▽定員 15組(申込順)
▽申込み・問合せ 12月8日

(木)～16日(金)に同団ホームページの申込フォームか電話、メールで住所、氏名・ふりがな、電話番号、学年を明らかにして、同団の笠原さん(☎080・5637・4749、✉mail@ikoma10.com)に申し込みはこちら
—中止の場合は当日8時まで決定し、申込者に連絡します。



**ガールスカウト奈良県
第22回Xmas会**

クリスマスゲームや、お宝さがし、クラフト作りをします。異学年との交流も楽しみましょう。

▽対象 年長児にあたる女兒、小学6年生の女兒(要保護者同伴)

▽とき・ところ 12月18日(日) 9時30分～11時30分、南コミュニティセンターせせらぎ

▽必需品 飲み物、持ち帰りの袋

▽費用 無料(要事前申込)
▽申込み・問合せ 12月16日(金)までに電話かメールで住

**生駒で働くを実現! vol.01
イコマドアカデミー**

テレワークとインキュベーションの機能だけでなく「生駒で選ぶ新しい働き方」を提供する「イコマド」。「生駒で働くこと」を考える日として、生駒で事業をしている人や企業、自治体職員、就労支援者、商工会議所職員から生駒の産業や支援内容、体験談を聞くイベントを初開催します。

▷対象 生駒で働くことに興味がある人
▷とき・ところ 12月12日(月)14:00～16:00、生駒市テレワーク&インキュベーションセンター「IKOMA-D O」(谷田町)
▷申込み・問合せ 専用フォームから同センター(☎71-6234)



▲フォームはこちら

「ちどりすそぼ」の子育て講座

▽対象 市内に住む就学前の乳幼児と保護者
▽とき・内容・ところ ①令和5年1月12日(木)：鬼のお面を作ろう②2月9日(木)：ひな飾りを作ろう③3月9日(木)：おはなし会

——いずれも時間は10時～

所、氏名・ふりがな、学年、電話番号を明らかにして、同団の榎田さん(☎090・5898・4067、✉kayopy_4067@docomo.ne.jp)

——食物アレルギーがある人は申込時に伝えてください。



フオトスポットにもおすすめ

大人も子どもも楽しめるクリスマスマーケット。県内のこだわりのお店や子ども向けの仕事・楽器の体験コーナー、サーカス楽団による演奏、ワークショップがあります。会場には本物の植物でできた2m60cmのくぐれるクリスマスツリーも登場します。翌日に開催する「高山こもれび市クラフト散歩」で、飾ったクリスマスツリーの「グリーン」を使ったりリース作りもあります(参加費2

山の麓のサーカスクリスマスマーケット2022

大人も子どもも楽しめるクリスマスマーケット。県内のこだわりのお店や子ども向けの仕事・楽器の体験コーナー、サーカス楽団による演奏、ワークショップがあります。会場には本物の植物でできた2m60cmのくぐれるクリスマスツリーも登場します。翌日に開催する「高山こもれび市クラフト散歩」で、飾ったクリスマスツリーの「グリーン」を使ったりリース作りもあります(参加費2

11時で、いちぢどり保育園で行います。
▽定員 5組(申込順)
▽費用 無料
▽申込み・問合せ ①12月22日(木)②1月26日(木)③2月24日(金)の10時から電話かファクスで子どもの氏名・年齢・電話・ファクス番号を明らかにして、同園(☎76・2400、☎76・2401)

000円、材料がなくなり次第終了)。
——最新情報
は、ホームページをご覧ください。
▲ページはこちら



▲ページはこちら

NAIISTサイエンス塾

テーマは「光と海の波の共通点、温めたチーズから見えるもの!」。同じ伝わり方をする光と波の特徴を学び、電子レンジで温めたチーズから光の速さがどう分かるかを考えます。
▽対象 小学生(要保護者同伴)
▽とき・ところ 令和5年1月14日(土)①10時～11時②11時30分～12時30分③13時30分～14時30分、高山サイエンスプラザ
▽定員 各12人(抽選制)
▽費用 500円
▽申込み・問合せ 12月20日(火)までに、はがきかファクス

生駒民俗会の講座

同会会員の吉田伊佐夫さんによる講座「寶山寺・聖天さん好みの饅頭(歓喜団)と秘法の作法」。聖天さんの好きな大根と歓喜団、秘法「浴油供」、靈威と現世利益について学びます。
▽とき・ところ 12月18日(日)10時～12時、生駒ふるさとミュージアム
▽定員 48人(当日先着順)
▽費用 500円
▽問合せ 同会(☎050・3332・5626)



チーズを使って楽しく学ぼう

催し・講座

スポーツ

イコマア

自主学習

募集

子育て・教育

健康・福祉

お知らせ

ミュージアムで お正月遊び♪

いこまカルタや百人一首、コマ回し、「いこますごろく」など、正月ならではの遊びをみんなで楽しみましょう。餅花も記念にプレゼント(なくなり次第終了)。正月にまつわるパネル展示も行います。

▽とき・ところ 令和5年1月8日(日)13時～16時、生駒ふるまむミュージアム

▽費用 無料

▽問合せ 同ミュージアム(☎71・7751)

NPOのための資金調達 方法を学びましょう

認定ファンドレイザーの青木将美さんが、市民活動の資金調達や複数ある資金源の種類・それぞれの特徴を紹介します。

▽対象 活動中か、これから

NPO活動を考えている人

▽とき・ところ 12月22日(木)

13時30分～15時30分、コムニティセンター

▽定員 30人(申込順。未就学

児まで託児あり、託児は5人まで)

道路凍結にご注意を!



降雪や凍結によるスリップ事故などを防ぐため、主要な市道に、融雪剤を配置しています。適宜利用してください。

▷設置場所 右のQRコードを読み取るか市ホームページの地図情報閲覧サービスで確認してください。



▷使用方法 1㎡に対し、大人の片手一握り分程度の融雪剤を散布

◇積雪が多い場合は雪の表層を雪かきした後、路面が傾斜している場合は高い方を重点に散布してください。

◇雪や氷の溶け方によって散布量を加減してください。まきすぎると融雪剤が溶けずにスリップの原因になることがあるので注意してください。

◇融雪剤を水で溶かした液を散布すれば、固形品を散布するより速効性があります。

▷融雪剤1袋(25kg)で使用できる範囲 幅6mの道路に25～40m、幅4mの道路に40～60m散布できます。

▷取り扱い上の注意

◇融雪剤は空気に触れたり、水分を吸ったりすると固くなります。袋を開けたままにしないでください。

◇人や動物に無害ですが、傷などに触れると刺激痛があり、皮革類につくと脱水作用でひびが入り、金属類につくと酸化し、黒ずむことがあります。散布時はゴム手袋、ゴム長靴などを着用してください。



注意を守って適宜利用してください

圃管理課(内線2471)

▽申込み・問合せ

12月8日

(木)から市ホームページの申込フォームか電話、ファクスで住所、氏名、年齢、団体名を明らかにして、市民活動推進センターららポート(☎75・6000、☎75・0151。託児は12月15日(木)までに要申込)

介護予防教室

▽対象 おおむね65歳以上の

高齢者や家族

▽必要用品 筆記用具、飲み物、

介護予防手帳(持っている人だけ)

▽費用 無料

■認知症サポーター養成講座 認知症について正しく知り、

身近な人の見守りや支援に役立てましょう。認知症の予防としてレクリエーション(折り紙など)も楽しめられます。

▽とき・ところ 12月21日(水)

13時30分～15時30分、デイ

サービスセンター幸楽

▽定員 10人程度

▽申込み・問合せ 12月8日

(木)～20日(火)に電話で生駒市

社会福祉協議会地域包括支

援センター(☎73・7272、

平日8時30分～17時15分)

■訪問介護の現状と

活用の仕方

訪問介護の理解を深め、適切に利用していつまでも住み慣れた自宅で過ごしませんか。生活を支える介護保険制度に

ついて話します。

▽とき・ところ 令和5年1月11日(水)10時～11時、総合支援センターあずさ(西旭ヶ丘)

▽必要用品 上履き

▽定員 20人程度

▽申込み・問合せ 12月8日

(木)～21日(水)に電話で、梅寿

荘地域包括支援センター(☎74・8134、平日9時～17

時30分)

野外でXmasパーティー

ボイスカウト生駒第4団

野外でバームクーヘンなどのおやつを作り、ダンボールでできるオーブンでピザを焼きます。

▽定員 10組(抽選制)

▽費用 無料

▽申込み・問合せ 12月11日

(日)までに電話かメールで住所、氏名・ふりがな、電話番号、学年か年齢、食物アレルギーの有無を明らかにして、

同団の中岡さん(☎78・0831、☎bs_ikoma4@yahoo

o.co.jp)

さらさらせし

▽ところ 市民活動推進センターからポート

▽申込み・問合せ 12月8日

(木)から市ホームページの申込フォームか電話、ファクスで住所、氏名、年齢、電話番号を明らかにして、同センター(☎75・6000、☎75・0151)

■高山の竹を使って竹笛を作ろう!

アトリエ「TANTANA KUY」主人の井上暁さんから、高山の竹を使った竹笛づくりを学びます。ケーナ奏者の井上さんと、楽しく作ってみるんで吹いてみましょう。

▽対象 18歳以上

▽とき 12月10日(土)14時~16時

▽定員 10人(申込順)

▽費用 500円(材料代)

■陶器屋さんが「石鹸」?

陶磁館として38年間営業している「イマジンハウス」が、18年前に地元の製薬会社と連携して取り組んだ石鹸開発。なぜ陶器屋さんが石鹸事業を始めようとしたのか、その謎と苦労話を、店主の澤村章男さんが話

します。

——開発された石鹸の泡を触れます。

▽とき 令和5年1月14日(土)14時~15時30分

▽定員 15人(申込順)

昔の生駒駅前について、みんなで話しましょう

大正から昭和にかけての生駒駅前の写真を見ながら、当時の街並みや店などについて話します。写真の持込も歓迎です。

▽とき・ところ 12月23日(金)13時30分~15時30分、市民活動推進センターからポート

▽定員 15人(申込順)

▽申込み・問合せ 12月8日

(木)から住所、氏名、年齢を明らかにして、市ホームページの申込フォームか電話、ファクス、直接、同センター(☎75・6000、☎75・0151)

生駒の歴史と文化入門講座

生駒市文化財保護審議会会長の今木義法さんによる講座「明治維新と生駒」。「大政奉還」と「王政復古」により国家の体制は一新されました。激動

の時代に、生駒の人々の暮らしはどう変化したのか。残された資料をもとに学びます。

▽とき・ところ 12月16日(金)14時~15時30分、生駒ふるさとミュージアム

▽定員 40人(申込順)

▽費用 500円(生駒歴史文化友の会会員は400円)

▽申込み・問合せ 12月8日

(木)~15日(木)に氏名、電話番号を明らかにして、電話かファクス、メール、直接、同ミュージアム(☎71・7751、☎71・7752、☎info@ikonan-museum.jp)

ミュージアム講演会

元天理大学非常勤講師の酒野晶子さんによる講演会「衣生活のなかの自然」。古代から人々の衣生活と自然の関係は深く、色や文様をつけるための原材料を、自然から手に入れていました。生駒の少し昔の生活まで遡り、自然と着るものとの関係を考えます。

▽とき・ところ 12月17日(土)14時~15時30分、生駒ふるさとミュージアム

▽定員 40人(申込順)

▽費用 600円(生駒歴史

文化友の会会員は500円)

▽申込み・問合せ 12月8日

(木)~16日(金)に氏名、電話番号を明らかにして、電話かファクス、メール、直接、同ミュージアム(☎71・7751、☎71・7752、☎info@ikonan-museum.jp)

聞こえのサポーター講座 〜書いて伝える〜

聴覚障がいを理解し、書くことで中途失聴者・難聴者を支援することを目指し、「筆談してみよう」「携帯筆談ボード作成」などを学びます。

▽対象 市内に住むか市内へ通勤・通学している人

▽とき・ところ 令和5年1月10日(火)~2月21日(火)の毎週火曜日(全7回)、13時30分~15時30分、福祉センター

——生駒駅・東生駒駅から無料送迎バスがあります。

▽定員 10人(抽選制。申込が5人未満の場合は中止になることがあります)

▽費用 500円

▽申込み・問合せ 12月16日

(金)までに、はがきか電話、ファクス、メールで郵便番号、

住所、氏名・ふりがな、電話・ファクス番号を明らかにして、同センター(〒630-0221、さつき台2-6-1、☎73・0700、☎73・0294、☎kukusi-center@ken.jp)

公開講座「精神疾患を知る」

(医)平和会吉田病院医師の谷田遥香さんによる講演と精神疾患当事者の体験談「精神疾患を知る〜統合失調症うつ病などについて〜」です。

▽対象 市内に住むか市内へ通勤・通学し、精神疾患や精神障がいについて学びたい人

▽とき・ところ 12月22日(木)10時~12時(受付は9時30分から)、コミュニティセンター

▽定員 50人(申込順)

▽費用 無料

▽申込み・問合せ 12月8日

(木)~21日(水)に電話かファクスで住所、氏名、所属、電話番号を明らかにして、地域活動支援センターコスモールいこま(☎73・0900、☎73・0907、電話は11時~18時)

ファミリー劇場
「ごんたむかしの巻」

日本の昔話「おくりおおかみ（生駒の伝説）」「貧乏神と福の神」「一寸法師」の3話を楽しい演劇でお届けします。

▽とき・ところ 令和5年2月5日(日)①11時から②14時30分から、南コミュニティセンターせせらぎ

▽定員 各135人(申込順)
▽費用 高校生以上1500円、3歳以上700円

▽申込み・問合せ 12月8日(木)から電話かメールで、氏名、連絡先、希望の時間(①か②)を明らかにして、生駒市民劇団シアター生駒の高升さん(☎090・7107・3973、✉theaterikoma@yahoo.co.jp)

「科学に関する絵画展」
入賞作品を展示します

奈良先端科学技術大学院大学支援財団主催の絵画展で入賞した市内小学生の作品を展示します(入場無料)。

▽とき・ところ 令和5年1月11日(水)～20日(金)、9時30分～20時(14・15日は17時)

てんいち先生



1948年12月10日に国際連合で「世界人権宣言」が採択されたことを記念し、12月10日は「人権デー」、12月4日～10日は「人権週間」と定められています。「世界人権宣言」はたくさんの命を奪う戦争の反省から生まれました。戦争のない平和な世界をつくりましょう。

関人権施策課(内線3261)

ミュージアム
歴史ハイキング

「天田寺から行基ゆかりの霊山寺へ」として、矢田丘陵東側の史跡を、学芸員と巡ります。丘陵沿いの矢田寺や富雄丸山古墳、霊山寺、葛上神社などの古刹が楽しめます。

▽とき・ところ 12月18日(日)

近鉄郡山駅東改札口10時集合、学園前駅17時頃解散(前日正午の天気予報で降水確率50%以上の場合は中止)

▽必要品 昼食、飲み物

▽定員 20人(申込順)

▽費用 500円(保険料含む)

で、生駒駅前図書室

▽問合せ スマートシティ推進室(内線2860)

む、交通費は別途実費)

▽申込み・問合せ 12月8日(木)～17日(土)に氏名、連絡先を明らかにして、電話かファクス、メール、直接、生駒ふるさとミュージアム(☎7751、☎71・7752、✉info@ikoma-museum.jp)

レッツ・エンジョイ・
イングリッシュ

ネイティブの先生と歌やゲームで楽しく英語を学びましょう。

▽対象 市内に住む年中～年長児に当たる幼児(要保護者同伴)

▽とき・ところ 令和5年1月11日(水)13時30分～14時30分、小平尾南児童館

じんけんひろば 玉城ちはるトーク&コンサート

留学生支援活動のホストマザーとして、36人のママとなったシンガーソングライターの玉城さん。学んだのは、100%正しい価値観はないということ。「命の参観日」をテーマに、人のつながりと生きる喜びの歌・トークを届けます。

▽定員 15人(申込順)

▽費用 無料

▽申込み・問合せ 12月8日(木)～19日(月)に住所、氏名、電話番号を明らかにして、電話か直接、同館(☎77・6955)

たけまるホール

▽定員 50人(申込順。山びこ受講者は申込不要)

▽費用 無料

▽申込み・問合せ 12月8日(木)から市ホームページの申込フォームか、はがきに住所、氏名・ふりがな、年齢、電話番号、メールアドレスを書いて、人権施策課(〒63010288、内線3261)

一つの申込で一人の申し込みです。



玉城ちはるさん

**生駒市日本画協会
第31回新春展と作品募集**

同協会会員と一般の皆さんによる日本画と水墨画の作品展です。

▼とき・ところ 令和5年2月1日(水)～5日(日)、10時～17時(5日は15時まで)、芸術会館美楽来

——公共交通機関を利用してください。

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 同協会事務局の山本さん(☎78・5458)

■ 出展作品を募集

新春展に展示する日本画・水墨画を募集します。

▼対象 18歳以上

——搬入は1月31日13時から、搬出は2月5日15時からです。作品のサイズは、8～50号で、ガラスを使用せず、額装と軸装で吊り紐を付けてください。

▼出品費用 一人1000円

——応募は一人1点ですが、20号以下は2点出品できます。

▼申込み・問合せ 1月18日

(水)(必着)までに、はがきに住所、氏名、電話番号、日本画・

水墨画のいずれか、号数、画題を書いて、同協会事務局の山本薫さん(〒630010 112、鹿ノ台東1丁目2-13)

**家電製品アドバイザー市川
厳選オススメ最新家電講座**

講師は、家電製品アドバイザーの資格を持つ、女と男市川さん。家電芸人が、オススメの最新生活家電や家電を選ぶときのポイントなどを話します。ワダちゃんも参加します。

▼対象 18歳以上

▼とき・ところ 令和5年1月29日(日)10時～11時30分、南コミュニティセンターせらぎ

▼必要品 筆記用具

▼定員 30人(抽選制)

▼費用 1500円

▼申込み・問合せ 12月13日(火)～18日(日)にファクスかメールに郵便番号、住所、氏名、



女と男

電話番号、講座名を書いて、同センター講座受付係(☎77・0001、☎77・0002 2、✉minamikomi-info@ikomashi-sg.jp)

スポーツ

小学生ハンドボール教室

▼対象 市内に住むか市内へ通学している小学生
——未経験者も歓迎します。

▼とき・ところ

◇18時30分～20時30分…12月16日(金)

◇9時30分～11時30分…令和5年1月15日(日)・22日(日)・29日(日)、2月5日(日)・12日(日)・19日(日)

◇9時30分～16時30分…2月26日(日)

——場所は、いずれも滝寺S.C.体育館です。

▼指導 市ハンドボール協会員

▼必要品 運動着、体育館シューズか上靴

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ (一財)生駒市スポーツ協会(☎73・8822)

いこまニア



市民の皆さんが協働で行うイベントを「いこまニア」に認定。地元「いこま」をにぎわいのあそび場にしてまいります。

**お菓子のツリーで
おかしなクリスマス**

ベルステージに、お菓子のツリーを設置。障がいのある子どもたち(18歳以下)にツリーのお菓子をプレゼントします。

▼とき・ところ 12月24日(土) 11時～15時、ベルテラスこまベルステージ

▼必要品 療育・身体・精神いづれかの障害者手帳か福祉サービス受給者証

▼問合せ NPO法人市民活動サークルえんの磯野さん(☎84・4303、☎85・6969、電話は11時～20時)

**ゆるリンパヨガ体験会
～気軽に越しやすい～**

健康が気になるけど運動が苦手な人向けに、安心して行える健康術を紹介します。

▼対象 女性

▼とき・ところ 12月27日(火) 10時～12時、南コミュニティ

センターせらぎ

▼定員 6人(申込順、空きがあれば当日参加可)

▼費用 無料

——11時からのレッスンに参加する場合は500円がかかります。

▼申込み・問合せ 左記の申込フォームかメールに氏名、電話番号を書いて、nama beautynaviの大本さん(☎080・14455176、

✉nara@ynu

ruymph.com) ▲フォームはこちら



**小平尾南(憩いの場)
たわわ食堂に來ませんか**

地域の高齢者からアドバイザーをもらって家庭料理を作り、温かいご飯を囲みながら楽しく過ごしましょう(50食限定、申込不要)。

▼とき・ところ 12月22日(木) 10時～13時、人権文化センター(調理は10時から、食事は11時30分から、食事だけの参加可)

▼費用 300円(子どもは100円、乳幼児は無料)

▼問合せ 同センター(☎77・7371)

本とも人もつながる 持ち寄り図書館

高校生が企画する一風変わったまちづくりイベント「Books&Friends」を開催します。誰かに読んでほしい本を持ち寄り、お互いの本を紹介し、貸し借りすること
で人がつながります。
▲詳しくはこちら



▽とき・ところ 12月11日(日) 13時～15時、生駒駅前商店街内南都銀行前

▽必要品 読んでもらいたい本
本か貸してもいい本

▽費用 無料

▽問合せ いこいこまつ！の

田村さん(☎090・3738・8760)

壊れたおもちゃを修理 おもちゃの病院を開院

日本おもちゃ病院協会認定のおもちゃドクターが、おもちゃを修理します(高機能・美術的なものや骨董など、引き受けられないものや修理に時間がかかるものがあります)。

▽とき・ところ 12月15日(木)、

令和5年1月19日(木)、2月16日(木)、10時～15時(受付は

14時まで)、市民活動推進センターららポート

▽費用 無料(部品などの実費が必要な場合があります)

▽問合せ 健やか交流塾おもちゃ病院生駒病棟の堅田さん(☎090・6325・3164)

ちよこつと囲碁 5才から大人まで

初心者でも簡単に楽しめるミニ囲碁体験で、右脳を活性化しましょう。

▽ところ・とき

◇南コミュニティセンターせらぎ：12月14日(水)・21日(水)、令和5年1月11日(水)・25日(水)、2月1日(水)・8日(水)・15日(水)、14時30分～17時

◇北コミュニティセンターI STAはばたき：12月10日(土)・17日(土)、1月14日(土)・21日(土)、2月11日(祝)・18日(土)、9時30分～11時30分

◇図書館：1月7日(土)9時～14時30分、2月4日(土)9時30分～11時30分

◇市民活動推進センターららポート：12月24日(土)、1月28日(土)、2月25日(土)、12時～14時30分

◇たけまるホール：12月16日(金)、1月20日(金)、2月17日(金)、12時30分～14時30分

▽費用 200円

▽定員 各10人(申込順)

▽申込み・問合せ 12月8日(木)から電話で囲碁のまち生駒プロジェクトの辻内さん(☎090・9994・7671)

生駒健康ウォーキング マップ歩こう会2022

生駒市健康づくり推進員連絡協議会による現地指導や生駒市観光ボランティアガイドによる各コースの見どころ紹介もあります。

▽対象 市内に住むか市内へ通勤・通学している人(健康状態の優れない人や運動制限のある人は参加不可)

▽とき・ところ・コース 12月23日(金)、①13時から②13時10分から(受付はいずれも10分前から)、南生駒駅集合・解散、No.22南生駒むかいやま公園を巡るコース(約3.6km)

——集合場所までは公共交通機関を利用してください。
▽開催の有無 当日7時時点



みんな楽しく歩こう

に本市に何らかの警報が発令されているか午後の降水確率が50%以上の場合は中止します。

▽必要品 飲み物

▽定員 各10人(申込順)

▽費用 無料

▽申込み・問合せ 12月8日(木)から電話か直接、健康課(☎75・1002)

自主学習グループ

実用英語を体験しませんか

テキスト学習や、グループやネイティブとの対話で学習します。

▽とき・ところ 12月22日(木) 9時30分～12時、北コミュニティセンターI STAはばたき

▽必要品 筆記用具、辞書ある人だけ、テキスト(事前にメールで送付)

▽定員 15人(申込順)
▽費用 無料
▽申込み・問合せ 12月8日(木)・20日(火)に電話かメールでIED生駒英語道場の佐藤さん(☎71・0858、✉ksato@mt4k.ne.jp)

楽しい英語学習無料体験会

ネイティブの英語講師との楽しい中級英語学習です。

▽とき・ところ 令和5年1月20日(金)17時～19時、たけまるホール

▽必要品 筆記用具

▽定員 15人(申込順)

▽申込み・問合せ 1月3日(火)・19日(木)にメールでIKOMAE.S.S.の岡崎さん(☎74・8319、✉minicor.o.niconico@gmail.com)

楽しい民謡のついで

「炭坑節」など、全国各地の民謡で踊ります。

▽とき・ところ 12月15日(木) 10時30分～12時、有里町自治会館

▽定員 15人(申込不要)

▽費用 無料

▽問合せ さざなみ会の瀧口さん(☎77・8801)

募集



生駒南第二小学校の 転・入学児童を募集します

同校は、令和5年4月1日から「小規模特認校」として通学区域外の児童を一定条件のもと受け入れます。

- ▽**転・入学要件** 市内に居住し、次の条件を満たす児童
- ①保護者が同校の教育活動などについて理解し、協力できること
- ②通学は、保護者の負担と責任で行うこと
- ③就学した児童は卒業するまで、同校に通学することなど

——詳しい要件は、市ホームページを確認してください。

▽**募集人数** 若干名(学年により異なります)

■学校見学会(要事前申込)

▽**とき** 令和5年1月16日(月)10時から(受付は9時50分から。午前中に終了予定)
——令和5年度に転・入学を希望する人は、必ず参加してください。

▽**申込み** 1月10日(火)までに電話で教育総務課(内線2

671)

■入学申請

「小規模特認校入学申請書」を提出してください。

▽**申込み・問合せ** 1月16日(月)～31日(火)に、市ホームページからダウンロードするか教育総務課で配布している申請書に必要事項を書いて、直接、同課(内線2671)
——申請書提出後の手続きについては、別途案内します。

子育てのお手伝いを してみませんか

子どもの一時預かりや幼稚園、習い事への送迎を助けてほしい人(依頼会員)とそのサポートができる人(援助会員)をつなぐ、ファミリー・サポート事業の援助会員を募集します。自宅や近所で、子育てのサポートをしませんか。

▽**対象** 市内に住む20歳以上で、心身ともに健康で子育て



地域で子育てしませんか

を応援したい人

▽**とき・ところ** ①令和5年1月12日(木)②3月8日(水)、10時～12時、子育て支援総合センター

▽**費用** 無料

——会員登録には、縦4cm×横3cmの顔写真2枚と本人確認書類(運転免許証やパスポートなど)が必要です。

▽**申込み・問合せ** 開催日の前日までに電話でファミリー・サポート(☎73・5552)

子育て・教育



養育費に関する公正証書などの作成費用を補助します

ひとり親の皆さんが養育費確保のためにかかる費用を補助します。

▽**対象** 養育費の取り決め対象となる児童(20歳未満)を養育している人で令和4年5月1日以降に養育費の取り決めにかかる費用を負担した人

▽**補助対象** 公証人に支払った手数料、裁判所での調停

申立用に取得した戸籍謄本などの添付書類の取得費用など

——これら以外にも要件がありますので、まずは電話か窓口で相談してください。

▽**補助額** 上限4万3000円

▽**申込み・問合せ** 直接、こども総務課(内線2811)
——詳しくは市ホームページで確認してください。

幼稚園預かりなどの無償化には手続きが必要です

▽**対象** 幼稚園・認定こども園・認可外保育施設などを利用する、保育の必要性がある3～5歳(住民税非課税世帯は0～2歳も対象)の児童が満3歳となった後の4月1日～小学校入学の3年間

▽**支給額**
◇幼稚園・認定こども園：月額上限1万1300円、0～2歳までの住民税非課税世帯は月額上限1万6300円(利用日数に応じて月額の上限額は変動(450円×利用日数))

◇認可外保育施設：月額上限

3万7000円、0～2歳までの住民税非課税世帯は上限月額4万2000円

▽**申込み・問合せ** 令和5年2月24日(金)までに子育てのための施設等利用給付認定申請書(様式その2)に個人番号確認書類・保育の必要性を認定するための書類(認可外保育施設利用の場合は、「保育所等利用申し込みの不実施に係る理由書」も併せて必要)を添付し、直接、幼保こども園課(内線2760)

——申請書は市ホームページでダウンロードするか同課で配布しています。

奈良西養護学校(高等学校) 学校見学会

▽**対象** 知的障がいのある中学2年生と保護者、教職員

▽**とき・ところ** 令和5年1月2日、奈良西養護学校(奈良市帝塚山西)

——事前申込が必要です。詳しくは同校ホームページを確認してください。

▽**申込み・問合せ** 随時、在籍校を通して同校(☎0742・45・1421)

健康・福祉



ノロウイルスにご注意

2月にかけての冬場は、ノロウイルスによる食中毒・感染症が多発。ノロウイルスが付着した食品を生のまま加熱不足で食べたり、便や吐物を介したりして人に感染します。感染すると嘔吐や下痢、発熱などの症状を引き起こします。

- ▽**予防方法** 食材の加熱(特に牡蠣などの2枚貝は中心温度85度で90秒以上の加熱が必要)、手洗いの励行、調理器具をじゅうぶんに洗浄し、次亜塩素酸ナトリウム(塩素系漂白剤)や熱湯での消毒を心がけてください。
- ▽**問合せ** 健康課(☎75・2255)

高齢者インフルエンザ予防接種はお済みですか

高齢者インフルエンザ予防接種の接種期間は、原則12月31日(土)までです。未接種の方は、早めに接種してください。手続き方法などは、市ホームページか広報いこま「いこま

電力・ガス・食料品などの価格高騰対策

緊急支援給付金を実施

価格高騰の影響を受ける皆さんの生活・暮らしを支援するため、1世帯あたり5万円を給付します。

▷対象

- 令和4年9月30日時点で本市に住民票があり、世帯全員の令和4年度分の住民税均等割が非課税である世帯(住民税が課税されている者の扶養親族などだけからなる世帯を除く)
- 令和4年1月2日～9月30日に本市に転入し、住民税均等割が非課税である世帯(住民税が課税されている者の扶養親族などだけからなる世帯を除く)
- 予期せず令和4年1月以降の家計が急変し、令和4年中の収入か所得が①と同様の事情にあると認められる世帯(家計急変世帯。下表参照)

家族構成例	非課税相当限度額(給与収入基準) /非課税限度額(所得額基準)
単身、扶養親族なし	96万5,000円/41万5,000円
1人扶養*している	146万9,000円/91万9,000円
2人扶養*している	187万7,000円/123万4,000円
3人扶養*している	232万7,000円/154万9,000円
4人扶養*している	277万7,000円/186万4,000円
障がい者・寡婦、ひとり親	204万3,999円/135万円

- ◇※は、配偶者や扶養親族を扶養していることです。
- ◇給与と所得以外に、事業・不動産・年金所得がある場合は、所得額基準を参考にしてください。
- ◇税法上の扶養に入る条件は、所得金額48万円以下(給与収入だけの場合、103万円以下)です。

▷**給付額** 1世帯あたり5万円(申請後、順次振込)
▷**受付期間** 令和5年1月31日(火)(消印有効)までに、①は11月下旬頃に送付した確認書に必要事項を書いて郵送で、②③は直接市役所地下給付金窓口

▷**問合せ** 市コールセンター(☎0120-150-212、平日8:30～17:15)



▲詳しくはこちら

ち「10月号をご覧ください。」
▽**対象** 接種時に本市に住民登録があり、満65歳以上か60～64歳で心臓や腎臓、呼吸器機能、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に重度の障がいがある人(身体障害者手帳(1級)のコピーが主治医の意見書を持って、健康課で事前の手続きが必要)

▽**必要品** 接種料金2000円、健康保険証
—— 市民税非課税世帯が生活保護世帯の人は事前に手続きをすると接種費用が無料になる場合があります。

▽**問合せ** 健康課(☎75・2255)

献血に協力してください

輸血用血液には有効期限があり、長期保存ができません。輸血による副作用を少なくするため、400mlの献血に協力をお願いします。

▽400ml献血のできる人

男性は17～69歳、女性は18～69歳で、体重が男女とも50kg以上の人(65～69歳の人は、60～64歳のときに献血経験がある人に限ります)
—— 妊娠中や授乳中の人、6か月以内に妊娠していた

人、病気がかかっている人などは献血できません。
▽**とき・ところ** 令和5年1月6日(金)10時～12時、13時15分～16時、市役所正面玄関前

▽**問合せ** 健康課(☎75・2255)

糖尿病個別相談(栄養・運動)を始めます

▽**対象** 市内に住む血糖値が高めの人と家族で糖尿病について勉強したい人、個別栄養相談・運動指導のどちらも参加できる人
▽**必要品** 筆記用具

個別相談のとき・内容・ところ

とき	内容
令和5年1月16日(月) 13:00～14:00、 14:00～15:00、 2月21日(火) 15:00～16:00	管理栄養士による食事のコントロールなど個別栄養相談
3月3日(金) 13:30～15:00	健康運動指導士による運動指導(少人数制)

◇場所はいずれもセラビーいこまです。

▽**申込み・問合せ** 12月8日(木)から電話で健康課(☎75・1002)

市税コーナー

休日納付相談をご利用ください

新型コロナウイルスの影響など、市税の納付が困難で平日に来庁できない人は、休日納付相談を利用してください(納付もできます)。

▷**とき・ところ** 12月18日(日)8:30~17:00、収税課
▷**問合せ** 同課(内線7172)

12月は市民税第4期分・国民健康保険税第6期分の納付月です。
納期限(令和5年1月4日※)までに納付してください。

子宮頸がんワクチン(HPV)の接種費を補助します

▽**対象** 令和4年4月1日時点で本市に住民登録がある平成9年4月2日~平成17年4月1日に生まれた女性で、17歳になる日の属する年度の初日~令和4年3月31日に任意接種(自費)で同ワクチン(HPV)の接種を受けた人

▽**助成内容** 同ワクチン(HPV)接種1回につき1万2000円

▽**申込み・問合せ** 令和5年

3月31日(金)(当日消印有効)までに必要書類を郵送か直接、健康課(☎75・2255)

——必要書類や手続方法の詳細は市ホームページを確認してください。

精神障がい者と家族の無料相談会・仲間のサロン

▽**とき・ところ** 12月27日(火)、北コミュニティセンターI
STAはばたき

▽**問合せ** 地域活動支援センターコスモールいこま(☎73・0900、☎73・0907、電話は11時~18時)

精神障がい者と家族の無料相談会

精神障がいがある人と家族の困りごとを精神保健福祉士が聞き、利用できるサービスや相談先などの情報を提供します。「相談先が分からない」など、悩んでいる人は気軽に相談してください。

▽**対象** 精神障がいがある人や家族

▽**時間** 13時30分~16時30分(当日先着順。最終受付は16時。1回1・2組ずつで、20~30分程度)
——混雑時はすぐに案内で

精神障がいのある仲間のサロン「アカフエ」

きない場合があります。悩んでいることや、うれしかった体験などを気軽に語り合いませんか。本市の研修を修了したピアサポーターが話を聞きます。

▽**対象** 精神障がいがある人と家族(家族だけの参加は控えてください)

▽**時間** 13時30分~16時

▽**定員** 15人(当日先着順)
▽**費用** 無料

精神科医師による「物忘れ相談」

▽**対象** 「物忘れがひどくなった」「物忘れのある家族を医療機関に受診させたいが、本人の抵抗が強い」など、物忘れについて相談したい高齢者や家族(家族だけでも可)

▽**とき・ところ** 令和5年1月10日(火)、2月14日(火)、3月14日(火)、13時30分~16時30分(1件約1時間、1日3件程度。申込順)、コミュニティセンター

▽**費用** 無料
▽**申込み・問合せ** 相談日の1週間前までに電話で、地

域包括ケア推進課(内線7371)

お酒の悩みを相談しませんか

生駒断酒会による個別酒害相談です。

▽**対象** 「お酒をやめたいがやめられない」「家族の飲酒で悩んでいる」など、お酒の悩みがある人や、その家族(家族だけの参加も可)

▽**とき・ところ** 令和5年1月13日(金)、3月10日(金)、10時~15時、セラビーいこま

▽**費用** 無料
▽**申込み・問合せ** 各開催日の前日までに電話で健康課(☎75・2255)

お知らせ



特殊詐欺防止機器の購入費用を一部補助します

電話での架空請求や還付金詐欺などの特殊詐欺被害が続発しています。被害を受けやすい65歳以上を含む市内の世帯に、特殊詐欺防止機器の購入費用の一部を補助します。

▽**対象** 次の①~③の全てに当てはまる人

- ①市内に住所を有する
- ②交付申請時に申請者の同一世帯に満65歳以上の人が含まれる
- ③市税を滞納していない

▽**補助対象機器**(1世帯1台)

- ◇購入が今年4月以降の機器
- ◇電話による詐欺被害防止のために製造され、自動応答録音機能がついた特殊詐欺対策機能付電話機
- ◇固定電話に外部接続し、詐欺被害防止のための自動応答録音機能がついた機器

▽**補助金額** 対象機器購入費と設置費の合計額の半額(100円未満の端数切り捨て、上限8000円)

▽**募集件数** 35件程度(申込順、予算額に達し次第終了)

▽**必要書類** 防災安全課と消費生活センターで配布する申請書類、購入機器の機能が記載されているカタログが取扱説明書、購入額と品名が記載された領収書

▽**申込み・問合せ** 令和5年3月10日(金)までに機器を購入し必要書類を添えて、直接、防災安全課(内線3121)

ジュニア・アート・フェスタ
の入賞者

第69回生駒市民文化祭作品
展のジュニア部門「ジュニア・

アート・フェスタ」に1049
点の応募があり、入賞者が決ま
りました(順不同、敬称略)。

▽問合せ 生涯学習課(内線
3720)

■絵画

▽市長賞

◇若松美陽

◇石井更

◇阪本樹

▽議長賞

◇葛西春仁

◇岡なな子

◇辻田乃風

◇辻田蓮華

◇磯田又三郎

▽教育長賞

◇中島校里

◇中平早紀

◇庄田健吾

◇大竹佑奈

■書道

▽市長賞

◇川村有咲

◇中溝和花

◇岩本尚子

◇森あやの

◇梅井大毅

▽議長賞

◇池上純平

◇佐々木莉央

◇森村悠生

◇石黒知佳子

▽教育長賞

◇大宮照

◇西村琉生

◇赤西莉碧

◇紺野早恵

◇渡部真白

◇中野明純

◇鶴岡えみ

◇國眼彩葉

■詩

▽市長賞

◇大西未菜萌

◇本田翔輝

▽議長賞

◇岡なな子

◇小川心美

▽教育長賞

◇三木蒼葉

◇谷口和花

■川柳

▽市長賞

◇今田葵

◇奥山航

◇東川凌

◇中道楓子

▽議長賞

◇早川裕真

◇山崎有紗

◇高橋慶

◇中野美帆

▽教育長賞

◇城山瑛仁

◇永田結梨奈

◇是國廉

◇井上詩奈

■短歌

▽市長賞

◇柴田将真

◇片岡蒼斗

◇高嶋浩己

◇梶原実桜

▽議長賞

◇北川慧

◇福西優誠

◇新山陽生

▽教育長賞

◇若原颯佑

◇矢埜琥二郎

◇四辻明空

◇矢埜琥太郎

■俳句

▽市長賞

◇松木陽音

◇加藤優果

◇佐々木琉之介

◇上原清心

▽議長賞

◇島田芽依

◇児玉祐朋

◇今西彩七

▽教育長賞

◇高嶋梓

◇松浦颯太

◇菊谷帆南美

学校給食用物資納入業者
登録申請を受け付けます

学校給食センターが発注す
る学校給食用物資を納入する
ために必要な登録申請を受け
付けます。今回は、令和5年度
から2年度有効となる更新年
度の申請です。

▽提出書類

◇学校給食用物資納入業者登
録申請書など指定する書類

◇食品衛生監視票の写し

◇営業許可証の写し(営業に
関して法令上の許可や認可
を必要とする場合)

◇最新の納税証明書の写し

◇商業登記簿謄本の写しか破
産宣告などを受けていない
証明書の写し

◇印鑑証明書の写し(鮮明な
ものに限り)

◇施設の所在図と施設の平面
図など

◇その他必要とする書類

添付する証明書類は、申
請書提出日前から3か月以内
に発行されたものに限りま
す。申請要領や指定の様式は学校
給食センターで配布する他、市
ホームページからもダウンロー
ドできます。

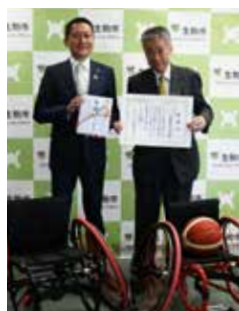
▽申込み・問合せ

12月5日
(月) 令和5年1月13日(金)に
必要書類を直接、同センター
(☎73・3141)

市民功労表彰
おめでとうございます

多額の寄附により、本市の発
展と市民福祉の向上に多大な
貢献をされた功績を讃え、ロー
ト製菓(株)に市民功労表彰を授
与しました。

▽問合せ 秘書課(内線40
62)



小紫市長(左)とロート製菓(株)の嶋田一治さん



Pick Up News

本市のボトムアップ型ICT教育が

第5回日本ICT教育アワードで最高賞を獲得

教員からのボトムアップで推進する本市のICT教育が、第5回日本ICT教育アワード最高賞・経済産業大臣賞を受賞しました。

「広島へのオンライン平和学習」や「オンライン職業体験」など取組の全ては、現場の教員からやりたいことをヒアリングして実施。さらにそれらのノウハウを標準化したカタログを作成し、他の学校にも共有しています。今では複数校での合同授業や他校で取組のカスタマイズが行われています。

——詳しくは教育委員会公式noteをご覧ください。



▲詳しくはこちら

問教育政策室(内線2730)

令和5年「二十歳のつどい」の案内はがきを発送します

令和5年1月9日(祝)に2部制で開催する、令和5年「二十歳のつどい」の案内はがきを12月初旬に発送します。

▽注意

◇12月12日(月)時点で届いていない人は、問い合わせてください。

◇当日、介助など特別な配慮が必要な人は、事前に相談してください(手話通訳は12月16日(金)までに要連絡)。

◇市外に転出した人で本市の「二十歳のつどい」への出席

を希望する人は、12月21日(水)までに申込が必要です。詳しくは市ホームページで確認してください。

◇公共交通機関を利用してください。また、必ず案内はがきを持参してください。

▽問合せ 生涯学習課(内線3731)

■令和5年「二十歳のつどい」

▽対象 平成14年4月2日〜平成15年4月1日に生まれた市内に住んでいる人と市外へ転出した本市出身の人

▽とき・ところ 1月9日(祝)、たけまるホール

◇10時から…生駒南・緑ヶ丘

上・光明中学校区在住者
◇14時から…生駒・生駒北・鹿ノ台・大瀬中学校区在住者

——市内転居などにより、住んでいる校区と卒業中学校が異なる場合は、卒業した中学校区の部に出席できます。私立中学校卒業者は住んでいる地区の部に出席してください。

「小学生メニューコンテスト」入賞者を発表

小学生がオリジナルの朝ごはんメニューを考案する「小学生メニューコンテスト」の最終審査を行いました。104作品の応募があり、入賞者が決まりました(順不同、敬称略)。

■最優秀賞

◇水上楓翔(生駒東小)

■アイディア賞

◇森本瑠那(生駒南小)

■コープ賞

◇安部晴真(生駒台小)

■優秀賞

◇内田陽南子(老分小)

◇鳴川智咲(老分小)

◇湯川廉史(生駒南第二小)

■給食センター賞

◇内田陽南子(老分小)

■エコメニュー賞

◇奥野はな(生駒小)



受賞者の皆さん

◇安達円良(生駒南第二小)

◇中村百々花(生駒南第二小)

▽問合せ 健康課(☎75・2255)

受賞おめでとうございます

■生駒市防犯協議会会長表彰
犯罪の起きにくい地域環境づくりを積極的に行うなど、地域における犯罪抑止活動に貢献された功績を讃え、感謝状を授与しました。

◇さつき台自治会

◇老分東町自治会

◇美鹿の台自治会

◇真弓1丁目

◇真弓2丁目

◇真弓3丁目

◇真弓4丁目

◇老分南自治会

■生駒市安全・安心まちづくり

り功労者表彰

子どもたちの安全を守る活動を積極的に行うなど、地域における犯罪抑止活動に貢献された功績を讃え、感謝状を授与しました。

◇てくてくパトロール(桜ヶ丘小学校区)

◇俵口小学校区地域学校協働本部てくてくあいさつパトロール

◇俵口寿会

▽問合せ 防災安全課(内線3121)



受賞者の皆さん



**中谷尚敬議長が
逝去されました**

中谷尚敬議長(68歳)が10月27日に逝去されました。

生前中のご厚誼に深く感謝申し上げますとともに、ここに哀悼の意を表し、謹んで故人のご冥福をお祈り申し上げます。

▽問合せ 広報広聴課(内線4200)

市民課の臨時受付

▽とき・ところ 12月11日(日) 8時30分～12時、市民課

▽取扱業務 マイナンバーカードの申請・受取、申請に必要な写真撮影(無料)、電子証明書の更新、住所の異動届、各種証明書の交付など

——マイナポイントの申請支援窓口も開設します。
▽必要品 本人確認書類、マイナンバーカード(電子証明書の更新の場合)

マイナンバーカードの受取

必ず本人が市民課窓口に来てください。15歳未満の人や成年被後見人は法定代理人が行ってください。

▽必要品 交付通知書(はがき)、本人確認書類、通知カ

令和5年1月のし尿くみ取り予定表

▷注意 これは浄化槽のくみ取り予定表ではありません。転入、転出などで人数が変わったり、くみ取りを開始・中止したりする場合は、申請が必要です。7:00から順次くみ取ります。 圏環境保全課(内線2362)



とき	1 班	2 班
4日(水)	傍示	小平尾町
5日(木)	庄田	小瀬町
6日(金)		萩の台、萩原町
7日(土)	大北、庄田	萩原町
10日(火)		萩原町、藤尾町
11日(水)	大北	鬼取町、大門町
12日(木)		鬼取町、西畑町
13日(金)	久保	有里町、菜畑町、西畑町
14日(土)	上町	有里町
16日(月)	宮方	有里町、壱分町
17日(火)		有里町、西菜畑町
18日(水)	芝	中菜畑2丁目、西菜畑町、東生駒1丁目、東菜畑1・2丁目
19日(木)	北田原町、鹿畑町	軽井沢町、新旭ヶ丘、西旭ヶ丘、東旭ヶ丘
20日(金)		辻町、西旭ヶ丘、山崎町
21日(土)	南田原町	谷田町、辻町、山崎町
23日(月)	小明町、松美台、南田原町	谷田町、辻町、本町、元町1・2丁目
24日(火)	桜ヶ丘、俵口町	谷田町、仲之町、東新町
25日(水)	俵口町、西松ヶ丘、東松ヶ丘	北新町、山崎新町
26日(木)	喜里が丘、西松ヶ丘	北新町、門前町
27日(金)	門前町	北新町、門前町
28日(土)		
30日(月)	高山町、傍示	秋津、小平尾町
31日(火)	傍示	小平尾町、東山町

◇11月くみ取り分手数料の口座引き落とし日は令和5年1月4日(水)です。

**大和都市計画の変更案を
縦覧します**

▽とき・ところ 12月14日(水) 28日(水)の執務時間、都市計画課

——縦覧図書は市ホームページでも閲覧できます。

▽対象区域 高度地区：生駒市全域

◇地区計画：北田原北地区(北田原町の一部)

▽意見の提出方法・問合せ

案に意見のある人は、12月28日(水)(必着)までに住所、氏名、連絡先、案への意見の要旨と、理由を書いた文書1通を、市長宛てで郵送か直接、同課(〒630-00288、内線3310)

**ご寄附
ありがとうございました**

次の皆さんから本市へ寄附をいただきました。ありがとうございました(令和4年4～9月分。氏名の公表を承諾された人。敬称略、50音順)。

市政の各分野へ

市政のために活用します。

▽寄附者

◇(株)ほぼぼ：ARR地球儀40個(教育指導課へ)

◇生駒市グラウンド・ゴルフ協会：検温・消毒機器一式(RAKURAKUはうすへ)

◇小南電機工業(株)：ソーラーパネルキット5台(市役所へ)

◇生駒市卓球協会：卓球サポートセット30セット・防球フエンス5セット(滝寺S.C.体育館へ)

◇セントポリア生駒子ども会：書籍57冊(生駒台小学校へ)

◇上武建設(株)：書籍46冊(生駒北小中学校の上武文庫へ)

▽問合せ 秘書課(内線40)

生駒市みどりの基金へ

本市の緑豊かな自然を守り、その自然を適切に保全しながら緑化などで新たな緑を創造するために活用します。

▽寄附状況 4万3411円
——金額には募金箱分を含みません。

▽問合せ みどり公園課(内線3521)

生駒市歴史文化基金
生駒の歴史文化を愛し、文化財の保全や郷土資料館の整備に活用します。

▽寄附状況 2件、2万円

▽寄附者 青木将美さん

▽問合せ 生涯学習課(内線3720)

生駒市職員の 職員数や給与などを お知らせ



人事行政の公正性と透明性を高めるため、「生駒市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、職員数や職員の給与などの状況を公表します。
 圃人事課(内線4270)

職員数(各年4月1日現在)

令和4年	令和3年	平成23年
819人	810人	861人

職員数は一般職に属するもので、地方公務員の身分を保有する休職者や派遣職員などを含み、会計年度任用職員を除いています。なお現在、条例上の職員定数は870人です。

一般行政職の級別職員数(令和4年4月1日現在)

	標準的な職務内容	職員数	構成比
1級	定型的な業務	36人	8.0%
2級	主事・技師	56人	12.5%
3級	主任	111人	24.7%
4級	係長・主査	94人	20.9%
5級	主幹	37人	8.2%
6級	課長補佐	56人	12.5%
7級	課長	44人	9.8%
8級	部長・次長	15人	3.3%

◇生駒市の一般職の職員の給与に関する条例に基づく給料表の級区分による職員数で、技能職は除いています。

一般行政職の平均給料月額と平均年齢

(令和4年4月1日現在)

平均給料月額	平均年齢
32万7,100円	42.6歳

ラスパイレス指数

令和3年度
100.1

◇ラスパイレス指数は、国家公務員の給与水準を100とした場合の給与水準を示す指数です。

特別職の報酬などの状況(令和4年4月1日現在)

		月額	期末手当	
給料	市長	95万4,000円	6月期	1.625か月分
	副市長	79万2,000円		
議員報酬	議長	61万円	12月期	1.625か月分
	副議長	55万円		
	議員	50万円		

退職手当(生駒市の職員手当は全て国の基準と同じ)

区分		支給総額	職員1人 当たり支給年額
退職手当 (令和4年 4月1日現在)		自己都合	勤奨・定年
	勤続20年	19.6695 か月分	24.586875 か月分
	勤続25年	28.0395 か月分	33.27075 か月分
	勤続35年	39.7575 か月分	47.709 か月分
	最高 限度額	47.709 か月分	47.709 か月分

期末手当、勤奨手当(令和4年4月1日現在)

区分		期末手当	勤奨手当
期末手当 勤奨手当	6月期	1.2か月分	0.950か月分
	12月期	1.2か月分	0.950か月分
	計	2.4か月分	1.90か月分

人件費

(令和3年度普通会計決算。職員給与費、退職金などを含む)

歳出額	432億9,123万3,000円
うち人件費 (人件費比率)	78億5,251万円 (18.1%)

職員給与費

(令和3年度普通会計決算だけ。特別会計、企業会計は除く)

給与費	給料	26億7,083万2,000円
	職員手当 (月例分)	7億2,105万9,000円
	期末・勤奨手当	11億7,753万5,000円
職員数		722人
1人あたりの給与費		632万9,000円

困ったときは、ここに相談

このコーナーは年2回掲載します。相談は無料で、秘密は守られます。相談日・時間などは変更になる場合があります。事前に電話で確認のうえ利用してください。

種類	内容・とき・ところ	予約・問合せ	種類	内容・とき・ところ	予約・問合せ
法律	弁護士による、法令知識で解決しなければならない相談 ☎毎週金曜日、第2・第4火曜日、13:00～16:10 所市役所市民相談室	1週間前から 防災安全課 (内線3121)	教育・青少年	教育相談員などによる、いじめや不登校、発達障がいなど、学校教育の相談や、青少年の悩みや問題の相談 ☎月～金曜日、9:00～17:00 所教育相談室(教育支援施設(北新町)1階)(メール相談は随時sodan@ed.city.ikoma.nara.jp)	教育相談室 (☎74-5571、要予約)
行政	行政相談委員による、国などの仕事について分からないことや困りごとの相談 ☎第2木曜日、13:00～16:00 所市役所市民相談室、☎第3木曜日、9:30～11:30(偶数月は所南コミュニティセンターせせらぎ、奇数月は所北コミュニティセンターISTAはばたき)	防災安全課 (内線3121)	市民公益活動(ボランティアなど)	ららポートのボランティアコーディネーターによる、市民公益活動の相談、登録団体などの情報提供 ☎月～土曜日、9:00～17:00 所市民活動推進センターららポート	市民活動推進センター ららポート (☎75-6000)
暴力	警察の相談員による、暴力団の嫌がらせや暴力被害などの相談 ☎第1火曜日、9:00～12:00 所市役所市民相談室		職業	職業相談員による、職業の紹介、雇用・労働に関する相談。コンピュータで求人情報の検索もできます。 ☎月～金曜日、9:30～17:00 所生駒市ふるさとハローワーク(生駒セイセイビル4階)	生駒市ふるさとハローワーク (☎73-1105)
人権	人権擁護委員による、人権の侵害、差別問題などの相談 ☎原則第3火曜日(12月は6日火)、10:00～15:00 所市役所会議室	人権施策課 (内線3261)	福祉関係の職業	奈良県福祉人材センター職員による資格取得や求人情報などの就業相談 ☎第2・4火曜日、13:00～15:00 所介護保険課(市役所1階12番窓口)	介護保険課 (内線7410)
税務	税理士による税務相談(相続税、贈与税、遺産整理の相談を含む) ☎第2火曜日・第3木曜日、13:00～16:00(確定申告の時期を除く) 所課税課(市役所1階13番窓口)	毎月、月初めから課税課 (内線7110)	認知症	認知症地域支援推進員などによる、認知症による不安や心配ごとの電話相談 ☎概ね月～金曜日、9:00～17:00 ①所フォレスト地域包括支援センター②所阪奈中央地域包括支援センター③所東生駒地域包括支援センター④所社会福祉協議会地域包括支援センター⑤所梅寿荘地域包括支援センター⑥所メディカル地域包括支援センター⑦所同センター(あすか野)	各地域包括支援センター (①☎78-4888)(②☎74-8665)(③☎75-0021)(④☎74-3341)(⑤☎75-3020)(⑥☎77-7766)(⑦☎71-3500)
消費生活	消費生活相談員による、訪問販売の契約トラブルや多重債務の相談 ☎月～金曜日、9:00～16:30 所消費生活センター(生駒セイセイビル1階)	消費生活センター (☎73-0550)	障がい者の職業	なら西和障害者就業・生活支援センターライク職員による、障がいのある人の就労や働くことへの出張相談 ☎月～金曜日、9:00～17:30(電話予約受付時間)	なら西和障害者就業・生活支援センターライク (☎0743-85-7702、要予約)
心配ごと	民生・児童委員による、日常生活上の心配ごとや悩みごとなどの相談 ☎原則第1木曜日、13:00～16:00 所社会福祉協議会(生駒セイセイビル4階)	社会福祉協議会 (☎75-0234)	生活困窮者の自立相談	自立支援相談員による、生活や就労、その他の自立に関する相談 ☎月～金曜日、9:00～17:00 所くらしとしごと支援センター(生駒セイセイビル4階)	くらしとしごと支援センター (☎0120-883-132)
家庭児童(虐待)	家庭相談員による18歳未満の児童の学校生活、心身障がい、非行などや、家庭での心配ごと、児童虐待などの相談 ☎月～金曜日、9:00～17:00 所こどもサポートセンターゆう	こどもサポートセンターゆう (☎73-1005)	権利擁護	弁護士による高齢者・障がい者が対象の法律相談 ☎原則、毎月第2・4木曜日、13:30～15:30 所権利擁護支援センター(福祉センター内) 司法書士・社会福祉士による成年後見制度の相談 ☎毎月第3木曜日、13:30～16:30 所権利擁護支援センター(福祉センター内)	権利擁護支援センター (☎73-0780、要予約)
子育て	家庭相談員による、子育てや子どもの発育の相談、子育て情報の提供 ☎月～金曜日、9:00～17:00 所こどもサポートセンターゆう	ゆう子育て相談ダイヤル (☎73-1003)	住宅(耐震・リフォーム)	建築士による住宅の耐震やリフォームの相談 ☎毎月第3木曜日、13:15～16:10 所市役所会議室	5日前までに都市計画課住宅政策室 (内線3361)
ひとり親就職相談	専門の相談員による、児童扶養手当受給者が対象の就職相談 ☎毎月第3水曜日、10:00～16:00 所市役所市民相談室	こども総務課 (内線2810、要予約)	空き家	NPO法人空き家コンシェルジュによる空き家の管理・利活用などの相談 ☎奇数月第2水曜日、13:15～16:10 所市役所会議室(オンラインも可)	5日前までに都市計画課住宅政策室 (内線3361)
女性	女性相談員による、女性が抱えている問題や悩みの相談 ☎火～土曜日、9:00～16:00 所男女共同参画プラザ(生駒セイセイビル1階) 女性弁護士による、女性のための法律相談 ☎毎月第3水曜日、13:00～16:00 所男女共同参画プラザ(生駒セイセイビル1階)	男女共同参画プラザ (☎73-0556、面接は要予約)	景観・まちづくり	建築物などの色彩やデザイン、景観形成のための取組の相談 ☎毎月1回(不定期) 所市役所会議室	みどり公園課 (内線3520、要予約)
健康	保健師による、生活習慣病などの健康に関するあらゆる相談 ☎月～金曜日、9:00～16:00 所健康課(セラビーいこま2階)	健康課 (☎75-2255)	若者自立	カウンセラー・臨床心理士による、不登校・ニート・ひきこもりなどの相談 ☎火・木～日曜日、9:00～17:00 所教育支援施設2階	ユースネットいこま (☎74-7100、要予約)
栄養	栄養士による食生活や栄養の相談 ☎第2・第4火曜日、13:00～15:00 所健康課(セラビーいこま3階)	前日正午までに健康課 (☎75-2255)			

特集「医者と作家の二刀流」



ふぶの果て
上田秀人／著
集英社

足利義昭を担ぎ上げて京へ上った織田信長が「天下布武」を果たせず本能寺の変で亡くなるまでを、堺商人の今井宗久、千宗易、津田宗及たちの目を通して描きます。堺の自治で重責を担った3人は、堺を重視した信長に茶堂衆として取り立てられます。3人は茶の席で武将たちの情勢を探り、天下取りを助けますが…。

司書おすすめの本／谷江真美子(図書館南分館)



家事は大変って
気づきましたか？
阿古真理／著
垂紀書房

なぜ家事は、女性の仕事だったのか。洗濯機や食器洗浄機、お掃除ロボットまでであるのに、新たな生活雑事が増え、自由時間が増えないのはなぜか。明治から令和まで、それぞれの暮らしと流行、時代背景、政治戦略など、家事と仕事の両立を目指してきた女性たちの歴史と、家事に対する人々の意識の変遷を読みときます。

朝活読得会

朝の図書館に集まって、簡単な体操や朗読などを行います。楽しく健康づくりを始めましょう。
——運営するボランティアも募集中です。

▷とき・ところ・問合せ

- ◇毎週木曜日…図書館
- ◇毎月第1・3木曜日…図書館北分館
- ◇毎月第2・4金曜日…生駒駅前図書室
- いずれも時間は9:00～9:30で、祝日は休みです。
- ▷費用 無料(申込不要)
- ▷必要品 動きやすい服装、飲み物

パパ・ママいっしょ！絵本の会in北分館

乳幼児向けの絵本や、わらべうた、手遊びなどを楽しめます。

- ▷対象 市内に住む乳幼児と家族
- ▷とき・ところ 令和5年1月21日(土)10:30～11:20、北コミュニティセンターISTAはばたき
- ▷定員 15組(当日先着順)
- ▷費用 無料
- ▷問合せ 図書館北分館

ミニミニ
工作つき



オニにパンツを
はかせちゃおう!



特集展示「科学道100冊」

理化学研究所と編集工学研究所による「科学道100冊」の特集を巡回展示します。「科学道100冊」は、書籍を通じて科学者の生き方・考え方、科学のおもしろさ・すばらしさを届ける100冊を選んだ企画です。今年度は、旬のトピックなど三つの軸で選んだテーマ本「情報の世紀」「光を追いかけて」「科学史タイムトラベル」50冊と、時代を経ても古びない良書として選んだ「科学道クラシックス」50冊です。

▷とき・ところ

- ◇12月3日(土)～25日(日)…図書館南分館
- ◇1月5日(木)～2月1日(水)…図書館北分館
- ◇2月4日(土)～3月1日(水)…鹿ノ台図書室
- ◇3月4日(土)～4月6日(木)…図書館本館

ビブリオバトルinいこま

- ▷とき・ところ 12月25日(日)14:30から、図書会館
- ▷テーマ 今年の一冊
- ▷募集 発表者6人、観戦者15人(いずれも申込順)
- ▷申込み・問合せ 生駒ビブリオ倶楽部ホームページからか電話、直接、図書館本館

問合せ(市内図書館・室)

- ◇図書館本館 ☎0743-75-5000
- ◇北分館(北コミュニティセンターISTAはばたき内) ☎71-3332
- ◇南分館(南コミュニティセンターせせらぎ内) ☎77-0005

- ◇生駒駅前図書室 ☎73-7611
- ◇鹿ノ台図書室 ☎78-9973

図書館のホームページはこちら▶



子育てひろば・健診・講習会

▲ 家族の中に発熱、下痢、嘔吐、発疹^{ほっしん}などの症状があれば参加を控えてください。

ひろば | 問合せ | 子育て支援総合センター(☎0743-73-5582)

えほんのひろば

図書館司書による絵本の読み聞かせや手遊びなどが楽しめます。新たな絵本に出会えるチャンスです。

- ・対象 市内に住む3歳までの子どもと保護者
- ・とき・ところ 令和5年1月11日(水)①10:00~10:30②11:00~11:30(入替制)、同センター
- ・定員 各12組(抽選制)
- ・申込締切日 12月21日(水)

パパひろば

交流しながら、子どもとの遊び方を学びます。

- ・対象 市内に住む0~2歳児の子ども一人と父親
- ・とき・ところ 1月22日(日)10:00~11:30、同センター
- ・定員 12組(抽選制)
- ・申込締切日 1月4日(水)

親と子のあそび(ぱんだ)

紙を使った簡単な工作をしたり、親子で身体を使って遊んだりすることで、子どもの心と身体の発達を促します。

- ・対象 市内に住む令和2年4月1日以前に生まれた未就園児と保護者
- ・とき・ところ 2月7日(火)・21日(火)、3月7日(火)、10:00~11:00、同センター
- ・定員 12組(抽選制、生後4か月から対象児のきょうだいの託児あり、要申込)
- ・申込締切日 1月15日(日)

子育てサロン

保護者同士で自由に話せます。子育て相談や体重測定もできます(もぐもぐサロンは、離乳食相談もあり)。

ぴよぴよサロン

- ・対象 市内に住む0~4か月頃の乳児と保護者
- ・とき・ところ 1月18日(水)13:30~15:00、同センター
- ・定員 12組(抽選制)
- ・申込締切日 12月21日(水)



もぐもぐサロン

- ・対象 市内に住む5~6か月頃の乳児と保護者
- ・とき・ところ 1月27日(金)10:00~11:30、同センター
- ・定員 12組(抽選制)
- ・申込締切日 1月11日(水)

もこもこサロン

- ・対象 市内に住む7~12か月頃の乳児と保護者
- ・とき・ところ 1月10日(火)13:30~15:00、小平尾南児童館
- ・定員 5組(抽選制)
- ・申込締切日 12月18日(日)



ひろばの申込みはこちら

各ひろばの申込締切日までに市ホームページの申込フォームから



かるがものおへやに遊びに来ませんか



季節の歌や身体を使った遊び、手遊び、絵本の読み聞かせなど、室内で親子で遊べるひろばを市内3か所で行っています。スタッフに子育ての悩みを相談したり保護者同士で友だちをつくったりもできます。

▷対象 市内に住む0歳~就園前の子どもと保護者

▷ところ・定員・とき

◇南コミュニティセンターせせらぎ(5組)…令和5年1月6日(金)・27日(金)、2月3日(金)・24日(金)、3月3日(金)

◇北コミュニティセンター^{イスタ}はばたき(8組)…1月12日(水)・26日(水)、2月9日(水)、3月9日(水)

◇子育て支援総合センター(12組)…1月10日(火)・24日(火)、2月14日(火)・28日(火)、3月14日(火) — 時間はいずれも10:00~11:00です(受付は9:30から)。

▷費用 無料(当日先着順)

▷問合せ 子育て支援グループ・かるがもの会(☎75-2111、第3金曜日・祝日を除く月曜~土曜日の10:00~15:00)

自分だけではできない、いろいろな遊びが楽しめるのでうれしいですね♪



しんたく 新宅さん親子 ▶

講座 | ところ・問合せ | 子育て支援総合センター(☎73-5582)

親子の絆づくりプログラム

「赤ちゃんがきた！」4回シリーズ

初めて子育てをするママの仲間づくり、親子の絆づくり、少し先を見通した育児の知識を参加者同士で学ぶためのプログラムです。

- ・対象 市内に住む令和4年9月1日～11月30日生まれの第一子と母親
- ・とき・ところ 令和5年2月6日(月)・13日(月)・20日(月)・27日(月)、13:30～15:30、同センター
- ・定員 12組(抽選制、最少催行5組)
- ・費用 無料(初回に別途テキスト代1,100円が必要)
- ・申込締切日 1月15日(日)

どならない子育て練習法 7回シリーズ

子どもにしてほしい行動を効果的に伝える練習をします。さまざまな場面を想定し、体験しながら学びましょう。

- ・対象 市内に住む12月1日現在で2～12歳の子どもの保護者
- ・とき・ところ 1月19日(木)・26日(木)、2月2日(木)・9日(木)・16日(木)、3月2日(木)・9日(木)、①10:00～12:00②13:30～15:30、同センター
- ・定員 各6組(抽選制。生後4か月から託児あり、要申込)
- ・申込締切日 12月21日(水)



親子の絆づくりプログラムII

「きょうだいが生まれた！」5回シリーズ

幼少期になり自我が芽生えた上の子どもの関わり方や育児の知識、親の役割などを参加者同士で学びます。

- ・対象 市内に住む未就学児のきょうだいがいて、令和4年8月1日～10月31日生まれの子どもと母親
- ・とき・ところ 1月16日(月)・23日(月)・30日(月)、2月6日(月)・13日(月)、10:00～12:00、同センター
- ・定員 14組(抽選制、最少催行6組。対象児以外の託児あり、要申込)
- ・費用 無料(初回に別途テキスト代1,100円が必要)
- ・申込締切日 12月21日(水)

パパセミナー「赤ちゃんとおそぼう」4回シリーズ

初めて子育てをするパパが赤ちゃんとの触れ合い方や遊び方を学んだり交流したりします。別室でママ向けに子育てについて語り合う座談会も行います。

- ・対象 市内に住む1月1日時点で生後2～12か月の第1子と父親・母親
- ・とき・ところ 1月21日(土)、2月4日(土)・18日(土)、3月4日(土)、13:00～14:30、同センター
- ・定員 10組(抽選制)
- ・申込締切日 12月21日(水)

講座の申込みはこちら

各講座の申込締切日までに市ホームページの申込フォームから



健診・相談・講習会 | ところ | セラビーいこま | 問合せ | 健康課(☎75-2255)

▲できるだけ対象児と保護者一人で参加してください。

ママとベビーのおっぱい相談会

助産師による授乳相談・体重測定・交流会など(マッサージなどの直接的な手技は行いません)

- ・対象 市内に住む令和4年9～12月に生まれた乳児と母親(直接、授乳状況を確認することがありますので、参加は母親に限定しています)
- ・とき 令和5年1月27日(金)10:00～11:30
- ・必要用品 母子健康手帳、バスタオル、おむつや着替えなど
- ・定員 5組(申込順)
- ・申込み・問合せ 1月13日(金)10:00から電話で同課マタニティコンシェルジュ(☎75-1175)

3歳児歯科健康診査・子育て相談

歯科医による歯科健診、育児・歯科・栄養・発達相談(歯科健診以外は希望制)

- ・対象 市内に住む令和元年12・令和2年1月に生まれた幼児と保護者
- ・とき 1月26日(木)9:00～10:00(要申込)
- ・必要用品 母子健康手帳
- ・注意 虫歯になりやすい年齢です。必ず受診しましょう。



はじめての離乳食講習会

離乳食の講義・調理実習

- ・対象 市内に住む生後4・5か月頃の乳児(原則、第一子)の保護者
- ・とき 1月17日(火)9:45～12:00
- ・必要用品 母子健康手帳、エプロン、三角巾、タオル、筆記用具、食器用布巾
- ・定員 10組(申込順)
- ・費用 300円
- ・申込み 12月8日(木)から電話で同課
——託児が必要な人は申込時に伝えてください。

10か月児すくすく子育て相談

身体計測、育児・栄養相談、手遊びの紹介(全て希望制)

- ・対象 市内に住む令和4年2・3月に生まれた乳児と保護者
- ・とき 1月31日(火)9:00～10:00(要申込)
- ・必要用品 母子健康手帳、バスタオル

子育て相談の申込みはこちら

市ホームページの申込フォームから



☺
10月16日(日)



「興味のポケット」を増やして生き方の軸を見つける

ライフスタイルの選択肢を増やす10講座を行う「スタイリング・ウィーク」。生き方の「新しい軸」を見つけることをテーマにした講座では、「たった1人からはじめるイノベーション入門」の著者である竹林一^{はじめ}さんを講師に話を聞きました。その後は、やってみたいことを参加者で共有。参加者は「積極的に行動して自分の軸を見つけたいです」と話していました。

☺
10月19日(水)



みんなで力を合わせ、奈良にJリーグを

県内初のJリーグを目指す奈良クラブに所属する、本市出身の平松遼太郎さんが市長を訪問。「おかげさまでチームに興味を持ってくれる人が増えてきました。今後も積極的に発信を続け、もっと多くの皆さんに応援してもらえようがんばります」と、力強く話していました。同クラブは11月5日にホームで勝利し、念願のJ3昇格を果たしました。

☺
10月20日(木)



360°ぐるり、じっくり、動物の「骨」を体感！

(一社) 路上博物館の皆さんが3Dプリンタで作成した動物の骨格標本を、見て触って学ぶ授業が生駒北小学校で開かれました。児童からは「下あごと歯の形が似てる」「これ人間にもある」など、しっかり観察しないと分からない感想も。得られた気づきは、修学旅行でアドベンチャーワールド(和歌山県西牟婁郡白浜町)を訪れたときに深める予定です。

☺
10月22日(土)



キッチンカーが公園にやって来た

ひかりが丘第2児童公園にキッチンカーを呼び、グルメやスイーツなどを販売する取組を、ひかりが丘自治会が中心となり開催。秋晴れの気持ち良い天気の下、できたてのお弁当やピザ、みたらしだんごなどを買い、楽しい団らんのひとときを過ごしました。この取組は12月まで毎月1回、実証的に行われます。

☺
10月24日(月)



心をついに、みんなでドンドンドン！

鹿ノ台小学校で、4・5年生を対象に和太鼓教室が開かれました。講師を務めたのは往馬大社火祭り青年会の水崎さん。速さや強さを変えたり、リズムをつけたりと、いろんな叩き方を体験し、みんなでいっしょに叩く楽しさを味わいました。終了後、子どもたちは「初めてやったけど楽しかった」「上手にできた！」など、とても満足した様子でした。

☺
10月27日(木)



「おいしい」の笑顔があちこちに

人権文化センターで2年9か月ぶりに、地域食堂の「たわわ食堂」を再開しました。料理はボランティアと地域の子どもたちがいっしょに調理した、できたて。「いただきます」のあいさつで食事を楽しみました。訪れたのは、さまざまな世代の72人。以前もよく来ていたという関さんは「おいしいです。食べきれないほどの量ですね」と笑顔で話していました。



「いこまSDGsアクションネットワークの取組を紹介 /

ちよこつとSDGs

図SDGs推進課(内線2111)



ネットワーク会員と連携した 市民向けイベントを開催

ジョギングをしながらごみ拾いをする新感覚SDGsスポーツ「プロギング」を体験するイベントを10月30日に開催しました。

同ネットワーク会員の奈良先端科学技術大学院大学とJT奈良支社の協力で、ごみの種別や位置情報を収集する「IoTトング」でのごみ拾いも体験。その後、いこまSDGsアンバサダーの西口彩乃さんと、身近なところから取り組めるSDGsについていっしょに考えました。

市民の皆さんとSDGsについて考え、実行したいと考える事業者・団体の皆さんもぜひ同ネットワークに参加してください。

物干しざおなど、悪質な移動販売にご注意!

Q 物干しざおの移動販売車を呼び止め、値段を聞くと「ニーキュッパ」と言うので、2本注文したところ、59,000円を請求された。業者は「1本29,800円だ。もう、さおを切ってしまったので返品は受け付けない」の一点張り。怖くなって支払ったが、業者名や住所は教えてくれず、領収書も渡されなかった。どうしたらよいか。(80歳代、女性)

A 金額を明確にせず高額な商品を強引に売りつけ、支払いを強要する移動販売が見られます。今回のケースでは販売価格についての合意がないため取り消せる可能性はありますが、連絡先が分からないと手だてがありません。このような業者にいったんお金を支払ってしまうと、被害の回復は難しいです。

トラブルを防ぐには、①購入前に「1本〇〇円」と販売価格をはっきり確認する、②請求額が聞いていた金額と違う場合は、その場でお金を支払わない、③支払いを強要されたり、脅されたりした場合は警察に電話して助けをを求めるなどを心がけてください。また、住所や電話番号が記載されている領収書を渡されても、連絡がつかないことがあるため、車両ナンバーもメモしておくのがおすすめです。

消費生活や多重債務の相談は、できるだけ早く
消費生活センター(☎0743-73-0550)へ
月曜～金曜日の9:00～16:30(祝日は除く)

出前講座も実施しています。詳しくは問い合わせください。



9 月下旬、生駒市地域公共交通活性化協議会で、奈良交通(株)から、大きな赤字の市内5路線について、廃止・見直しなどの提案がありました。市からは「支援・協力するので内容を見直してほしい」「コロナ後の利用者増加状況や国の公共交通支援策の内容を見極めるため、性急な判断をせずに慎重・丁寧に判断してほしい」と強く要請しています。

本 市は、対象路線の沿線に住民の皆さんにアンケートを実施。意見を集約し同社に伝え、提案内容を再考していきます。今後は、調査結果も踏まえ、生駒市地域公共交通活性化協議会で、同社の提案への対応方針案の検討、沿線住民のバス利用拡大などの議論を実施。影響が最小限になるよう全力で対応します。

市長コラム

図秘書課(内線4061)

路線バス廃止・見直し提案に対する市の対応



十人十色の「自然体」が にじみ出るような映像を

田中大志 さん

Tanaka Taishi



初めて上映した作品「ガリラヤの漁師」は、イスラエルのハイファ国際映画祭学生部門銀賞を受賞。市内に住んでいた経験も。映像作家・映画監督。28歳。

結 結婚式や幼稚園の記録など、多岐にわたる映像を制作している。でもそれは週の約半分。上映会の調整や映画館への営業、ロケ地探し…、残りは「映画」の制作や配給活動に傾倒している。

「映画では、自分の見ている世界や想いを形にできるんです。生涯ずっと撮り続けると思いますが」

映画 小学5年生。授業で自分と世代の子が主人公の作品を観たときだった。そこから、レンタルショップも利用し、さまざまなジャンルの作品を観あさった。

「高校ではアルバイトをしてカメラを購入。自分でも撮影を始めるくらい好きになりましたね」

転機となったのは、6年半に及んだイスラエル留学。語学だけでなく、大学で映像制作も学んだ。留学がなかったら、今の自分はないという。

「高校卒業後、新しいことに挑戦したいと留学を決意しました。自分の内なる『声』に導かれたんです」

そうした想いや留学時に言葉の壁を感じ話せなくなった経験から、「声」を強く意識。帰国後、たまたまYouTubeで、特定の状況・場面だけで話せなくなる「場面緘黙」を知る。「映画にしたい」と、帰国後初の作品「そのこえ」の制作を決めた。

短編 編とはいえ、資金も人脈も全くない日本での制作。工事現場で働いたり、映画祭でボランティアをしたりと必死だった。

「ロケ地は実家のあった生駒に。すてきな風景や人のあたたかい生駒で撮りたいと強く思っただけです」

舞台の一つ「指定障害福祉サービス事業所ひだまり」では、利用者の皆さんも出演。事前にボランティアとして参画し、撮影で緊張感が出ないように丁寧に関係を築いた。

「作品では、出演者の本来持つ良さが自然と出ることを望んでいきます。そのため環境・状況づくりが自分の仕事だと思っています」

5月、初めての試写会を生駒で開催。上映前の不安は、当事者の「感動しました」の一言で吹き飛んだ。現在も全国で上映を続けている。

「この映画をきっかけに、場面緘黙の症状のことを多くの人に知ってほしいです。次も『声』をテーマにした長編を撮ろうと動いています」



日本での処女作「そのこえ」

全編を生駒で撮影。海外の映画祭にも出品している。上映会や最新情報などは、田中さんのInstagramで更新予定。
Instagramはこちら▶

今月の 編集後記

特集で市民PRチーム「いこまち宣伝部」8期生に話を聞きました。「あることすら知らなかった自宅近くのカフェを取材して、今では入りびたっています」と言う人も。「活動して1か月で、もうまちに『好き』が増えている！」と、うれしくなりました。(熊)

先日、とある個展で版画作品を購入しました。部屋の片隅でふと視界に入る程度ですが、毎日飽きることなく眺めています。見飽きることがないのは花鳥風月も同じ。日々、秋色に深まる生駒を散策するのも楽しみの一つです。(高)

誰かが書いた感想を読むのが好きです。その人が感じたことに共感したり、その人の視点から新たな気づきを得られたり、作品理解が深まります。広報紙の読者アンケートも毎月楽しみにしていますので、どんどん送ってくださいね。(紀)

12月3～9日は「障害者週間」。街人探訪は「場面緘黙症^{かんもく}」をテーマに、市内で映画を撮影した田中大志さんを取材しました。まずは知ることから。無知が差別を生んでしまうこともあります。記事が「無知」を見直すきっかけになればいいなあ。(泉)

年の瀬を迎えました。今年には皆さんにとってどんな年だったでしょうか。世界的にも国内でも、さまざまな痛ましい事件やニュースが駆け巡った1年でした。来年は、1年を通して明るいニュースをたくさんお届けできるように。(古)

「ちがいに」を知ろう・楽しもう

手話をはじめとした、さまざまなコミュニケーションを写真や動画などで紹介します。

圏障がい福祉課(☎0743-74-1111、内線7260)

プチ手話講座 「分かりました」

- ①片手の手のひらを胸の中央に当てる
- ②身体に沿って真つすぐ下ろす



動画はこちら /



手話サークルって？②～メンバーに聞いてみた～

福祉センターで開講している手話奉仕員養成講座で、サークルを紹介してもらったことが入会のきっかけです。普段は、手話で「地名の表現」や「休日の過ごし方についての発表」など、毎回テーマを設定してみんなで勉強してい

ます。手話で話したいことが相手に伝わると、やりがいを感じますね。サークルのメンバーで福祉センター祭に出店したり、クリスマス会などの季節行事を楽しんだりできます。興味があれば、ぜひ気軽に参加してください。

生駒市立病院NEWS

圏同院(☎72-1111)

感染症対策は基本の徹底から

同院では、さまざまな感染症に関する対策を徹底しています。職員各自による出勤時の検温はもちろん、患者に接する前後や無菌操作の前などWHO提唱の五つのタイミングを意識した手指衛生を欠かさず実施。外部からの持込による院内感染も考慮し、外来患者や訪問者に対しても検温・手指消毒を行い、院内全体で徹底した感染症対策を継続しています。冬場は感染症が流行しやすい時期。皆さんも個人でできる手洗い・うがいなどの対策を引き続きお願いします。

■オンラインクリスマス会を開催

小児科医師によるお話や体操・手遊び、ハンドベル演奏などをYouTubeでライブ配信します(詳しくは同院ホームページから)。

▶とき 12月10日(出)14:00から

■腎臓泌尿器科の新任医師紹介

大阪の病院に勤務していました。中学・高校は奈良で育ったので、帰ってこられてうれしいです。困ったことがあれば気軽に相談してください。

しんみょう
新名拓也さん▶



広報いま「いこまち」10月号への

読者の声

さまざまなシーンで活躍している人や地域情報を随時募集しています。ぜひ情報を提供してください。

圏広報広聴課(内線4211)

特集記事で紹介されていた魅力を、自分の足でたどり、もっと生駒を楽しみたいです！(40歳代、男性)

特集記事「まちの宝に会う」を読んで、県外から来る友人・知人に地元を紹介したくなりました。(30歳代、女性)

毎年火祭りを楽しみにしています。彫刻などとまた違った宝が、永く続き守られていくことを願っています。(30歳代、女性)

介護の入門的研修がとて面白いと思いました。体験型の企画もたくさんで、うきうきしながら広報を見ました。(30歳代、女性)

アンケート回答者の中から、抽選で図書カード500円分を5名様にプレゼントしています！

アンケート
モニター登録はこちら▶

